臺灣日日新報

本日八頁

發行兼編輯人　河村徹　臺北市榮町　發行所　臺灣日日新報社

廣告料　普通一行一圓二十錢　特別一行一圓五十錢　記事中一行二十錢

東大教授・文學博士
藤岡勝二著

燦として輝く國家的大業

現代日本が生んだ世界に誇り得る大著「大英和辭典」の發賣開始以來茲に四旬、今や本書は、出版界未曾有の壯擧として一世の翹望を擬ひ、至るところに於て壓倒的歡迎を博してゐる。

明治・大正・昭和の三代に亘り前後三十年に及ぶ辛酸勞苦を重ねて大成せられたる知識の寶庫は、斯く擧國的支援・國民的信賴を贏ち得て、涯しれぬ需要を捲起し、豫定部數も餘すところ僅かとなり、特價提供の締切も目睫に切迫した。

好機は今！　即刻御申込あつて各位の書齋に光あらしめよ！

東京日本橋
大倉書店
振替東京二三八番

大英和辭典

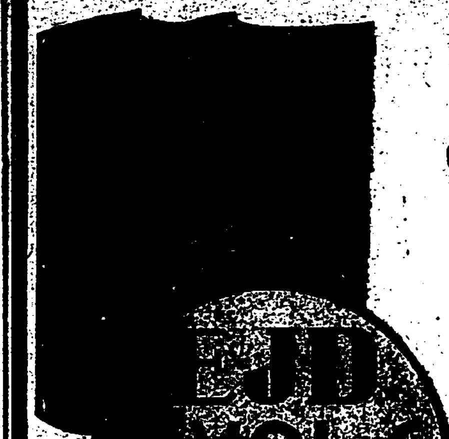
A COMPLETE ENGLISH-JAPANESE DICTIONARY

定價金十四圓（第一第二卷揃）
特價金拾圓
分冊（第一卷　四圓五十錢／第二卷　五圓五十錢）
郵稅（一冊に付　內地三十三錢　臺灣六十二錢）

顧れば、浦賀灣頭の號砲一發に鎖國の夢を破られて以來、わが日本は、如何に多くを英語文化に啓發され、長大の進展を成して來たことか。

而も見よ！　英語との關係は今日益密接不可離にして、外交・經濟・商業・工業・文藝・スポーツ等より、新聞・雜誌の記事、われ等日常の會話に至るまで、凡そ必要とせられざるはない。

この時に當り、歐米代表辭書の特色を綜合して日本化し、而も新新適譯、英和辭書の大小・新舊に太き一線を劃して出現せる本書こそ、英語を第二の國語とするわが國一般家庭の教養の糧として、殊に學生・實務家の理想的師友、教員・研究者の標準的伴侶として、また諸官衙・學校・圖書館・銀行・會社・商店・倶樂部等の常備品として絕對必須の書である。時運に遲れざらんとせば、先づ購へよ！



總語數—三十五萬
總頁數—三千八百
挿圖—一千七百餘個
四六判函入總洋布裝

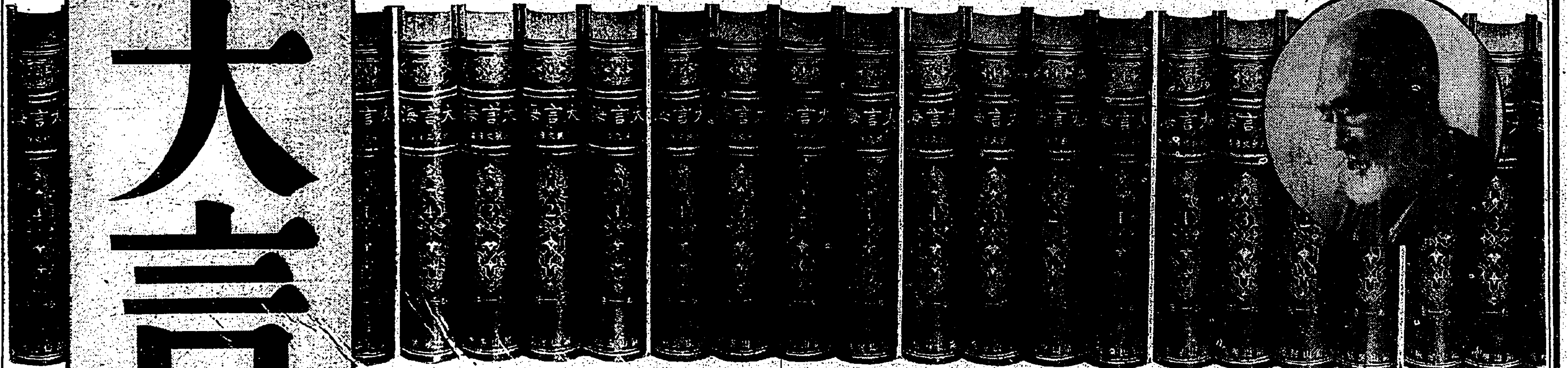
「內容見本贈呈」

◇著者大槻博士◇

全四卷第一卷發賣◇四六倍大判・每冊約四千頁
特價各卷五円◇定價各卷六円五十錢

分割簡便法　A二回揃（二円五十錢完）B五回揃（一円四[illegible]完）
各卷發賣の都度每月分納のこと　◇　配本各卷全額拂込濟の上現品を渡す

特賣期限（一月卅一日限）
（送料）內地四十五錢・臺七十五錢



いよ〱明日〆切

禮讚と感激の交響は
全日本を搖動かして

永遠の書「大言海」の特賣を終る

發表!!　卽日忽にして大海原に潮の湧くが如き絕大の反響を喚び起し、日に夜に累加激增する大量申込に餘儀なく特賣期限一箇月延長を斷行するに及び人氣彌々反騰!!　賣行全く際涯を知らず」出版史上最高の記錄をのこして我が「大言海」は、愈々明日、惜しくも特價最終日の幕を閉ぢます。

此間三箇月に亘り、全國各地より頂きました感謝激勵の書狀、實に九萬餘通、一通として心からの眞實と同情をこめた文字ならぬはなく我社全員ひとへにこの熱き鼓舞の下に不眠不休の努力をつづけてまゐりました。今更に大槻老先生廣大の學德を偲びますと共に「多く廉く廣く」飽迄著者の大慈遺志を體して一切の打算を超えて、直ちに一百萬國民諸君に呼び掛けました我社の犧牲的精神は、みごとに酬ひられたのであります。まことに出版者として此上の欣びはございません。

ここに始終盛意本事業を支持されました學界文界諸先生・購讀者各位に至誠御禮を申し上げ、有終の美を完うすべく、全四卷の完成に全力を擧げる次第でございます。

大言海

內容見本・大言海文獻集（四頁）（申込次第）急送

東京神田區表神保町三ノ一
冨山房

專賣特許

エビオス

馬越藥學博士指導
橋谷農學博士監製

EBIOS
エビオス
胃腸榮養

消化不良・胃酸過多・胃擴張・常習性便秘・胃弱・胃腸加答兒に

胃液の分泌を高めて消化と吸收の作用を盛んにする。或は腸內の腐敗醱酵物を淸淨して多年の便秘症を矯正する等、汎ゆる消化器系統の障害を回復して大いに食慾を進める。

肺肋膜・虛弱・衰弱・腺病質・精力減退・重病後の榮養回復に

豊富なるヴイタミン及酵素の作用によりて新陳代謝を高め抵抗力、自癒力を養ひ內臟、潑剌たる筋骨新鮮なる血液を新生し病的組織を健康体に甦生せしめる

母乳不足・發育不全・離乳期の榮養欠陷に

母乳分泌不足の如きは早くて三時間後くも三四日で湧出する程の奇効あり。諸種の榮養要素は乳幼兒の發育を增進し、骨格及腦組織を圓滿に發達せしめ脏弱に與ふれば惡阻を豫防し、分娩を安全にす。

一〇〇瓦　一圓七十錢
一〇〇〇錠　五圓五十錢
三五〇錠　二圓
七〇錠　五十錢
その他大小各種あり
全國藥店に販賣

製造元　アサヒ・エビス・サッポロビール釀造元　大日本麥酒株式會社
大阪市東區道修町　田邊五兵衛商店
發賣元　東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店

EBIOS
エビオス
胃腸榮養

EB. 346

アダリン

世界的に優秀なる
催眠鎭靜劑

(0.1g) 30錠 ¥1.40
(〃) 10〃 ¥0.60

Adalin Tabletten

バイエル・マイステルルチウス
藥品合名會社
神戸[illegible]一〇七番

BAYER

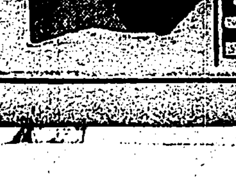
AD 182 b

目藥アドラ！

高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす
一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

はれ目・はやり目・のぼせ目
たゞれ目に　しまずに良く効く

20錢
30錢
50錢



發賣元　參昌製藥株式會社

疲勞恢復にとりこの

宮田の自轉車

アサヒ號
パーソン號
サンライス號
國華號
ギヤエム號
日の出號
太陽號
旭光號

非常時日本の新年を迎へて
眞に滿洲への關心はこれからの必携。
不斷の對滿關心マーク

愈々これから…

「滿洲容器」又は「ハッピー容器」は
囯赤の小粒仁丹卅錢包に附

大阪商船　基隆出帆

門司神戸行
蓬萊丸　一月三十日後四時發
扶桑丸　二月三日後四時發
瑞穗丸　定期檢查缺航

沖繩行
湖南丸　二月四日後四時發
湖北丸　二月十一日後四時發

近海郵船　基隆出帆

門司神戸行
大和丸　二月一日後四時發
吉野丸　二月六日後四時發
朝日丸　二月十日後四時發

大連汽船　基隆出帆

大連直行
山東丸　一月三十一日午後四時
代理店　丸一組　基隆電話三一四七　臺北電話八一九九

吉田豐儀久病加療中の處養生不相叶本日午前十時二十分死去仕候ニ付此段生前辱知ノ方々ヘ御知らせ申上候也

追て告別式は[illegible]
昭和八年一月三十日

父　吉田清治
親戚　吉田[illegible]　同
友人　[illegible]　同

代表部全體會議で最後の對策を協議す
直ちに東京に請訓

【ゼネバ二十八日發電通特電】日本代表部全體會議は今朝十時（臺灣時刻午後五時）から開會、理事會へ出席中の澤田帝國事務局長以外殆ど全員出席し杉村聯盟事務次長も參加し先づ伊藤情報部長から十九國委員會起草委員會が第四項に依る報告起草進捗し勸告以外は殆ど完成し居り唯一、二の點に於て議論が分れ居るも來週月曜日の第一總會までには決定すべく之に對する確たる方針を定め置く必要あるべきを前提として各方面から綜合し得たる細部に亙る詳細な內容を報告し、次で松岡代表、松平大使から第三項に依る決議案に關する最近の各方面の情報を報告し萬一外部の形勢變化に依り第三項で進む場合及び正式に四項に移つた場合に如何なる情況になるべきかにつき最後的處置をも含め最も愼重に研究の結果兩項につき各々三、四の具體的結論を得たので之を起草委員會報告案の內容に添へて東京へ打電し尙之と共に第三項第四項何れで進むも來週中には大體の終末を見るべきに依り今や政府としては何れの方針を執るべきか最後の途を確定し置くべき時期に達したものと認むと云ふ意味の重要な意見をも併せて申送ることに意見の一致を見た、而して會議は一時五十分閉會したが第三項と第四項に關する問題で研究を必要とする新事項が二、三出來たので各自研究し午後六時再開することになつた

【ゼネバ二十八日發電通】聯盟に依る日支紛爭事件の處理も殘る所は第十五條第四項に依る報告と勸告の性質だけだが內容次第では我が重大決意具體化の外なきに至るべく午後六時五分（臺灣時刻午前一時五分）からの代表部會議で右に關する報告電報と重大な請訓を發せられた

【ゼネバ二十八日發電通特電】我代表部全體會議は午後六時五分より開會され杉村聯盟事務次長は午後五時半松岡代表と密談せる後會議に出席しドラモンド事務總長との會談經過を詳細說明し滿洲國現狀否認條項削除の殆んど絕望なるを告げ十五條四項に對する對策を協議したが十九國委員會が滿洲國現狀否認條項の字句修正に付き折れて來る場合は考慮するも差支へないとの意見と之に反對する意見とに分れたが結局後日小國側が策動を繰返す餘地を殘さぬやうな修正ならば實害がないから考慮の餘地だけ存し置く點に意見一致し三項の和協に就ては當方より扉を鎖さぬ方針に決した然し之は重要國策なるが故時間の餘裕ある限り政府に報告指示を求め廟議に從ひ行動すべきものとの建前から右事情一切を請訓することとし午後七時五十分政府に打電するところあつた

【ゼネバ二十八日發聯合】日本代表部首腦部會議は午前に引續き午後六時から再開既に午前の會議で案を得た政府への請訓案が其後得た情報に照らし修正する餘地なきやに關するものであつたが結局案に殆ど手を加へず可決午後七時三十分散會直ちに請訓した

請訓要旨

一、最近の情勢概況報告

二、日本が今後三項による折衝を續けんとすれば聯盟側と如何なる程度まで意見一致を圖つて宜きや

三、第四項による報告が總會に提出された場合如何なる手段に出づべきか飽迄頰冠り主義で押すべきか

四、勸告內容は到底日本の默過を許さぬ場合代表引揚の擧に出るのみならず脫退をも敢行すべきか

五、聯盟一部に日本の脫退說から第三項引展說あるがこれとて何の程度まで異なりや圖り難く何れにするも代表部は右するにせよ左するにせよ最後の肚を決めてかからねばならぬ、依つて代表部に以上總ゆる場合を豫想して最後の決意を指示されん事を切望す

斷乎たる對策確立

【ゼネバ二十八日發電通】我が代表部は和協に關する聯盟の無誠意に見切を附け愈々第十五條第四項に依る斷乎たる對策確立に進む方針を執ることとなつた

第三章までで一段落
十九國委員會に提出
氣早い小國側は一瀉千里に草案の完成を主張
報告書は多數の修正が必要か

【ゼネバ二十八日發電通特電】本日の九國委員會は報告書第一章より三章まで前文、歷史的記述、結論の三章を審議あげたが右は單に一讀會を終つただけで二讀會で本極まりとなるまではまだ意見一致を見ない、二章即ち日本軍の行動が自衞的なりしや否や、支那のボイコットが合法的なりや否やの問題が解決されても尙相當多數の修正が必要だらうと見られてゐる、氣早い小國筋では二讀會を二十八日開會し一瀉千里に草案を完成せんと主張してゐるが、今のところ二讀會は三十日開會する豫定となつて居る、而して起草委員會は四章即ち勸告案の起草は後廻とし三章までで一段落をつけ之を十九國委員會議に提出する筈

日本が脫退せば米は委任統治に干涉
支那も永續的武力抗爭に出ん

【ゼネバ二十八日發電通特電】聯盟では早くも日本脫退を豫想するもの多く脫退の場合の影響に付き種々研究してゐるが、先づ國際聯盟はこれに從つて事實上の終焉を告げるものと見るもの多く、一部では會議の失敗の責を日本に轉嫁し得べきを豫想し之に滿足するものもある、尤も複雜なのは委任統治の問題であつて日本がこれを放棄せざるときは一般に豫想されてゐるがアメリカは南洋の關係をも考慮しこの問題に容喙すべく場合に依つてはヴエルサイユ條約當時の聯合國會議に立戾り若しくは〔illegible〕とするかも知れぬと重大視され、又支那がこの機を利用しアメリカ其他を背景とし單なる經濟抗爭にのみ留めず徹底的ながらも永續的の武力抗爭に出る惧れもなしとせずと見られ東洋平和を懸念してゐるが、滿洲問題に對しアメリカが日支に對し積極的態度を執るとは政情より考へられぬ日本の脫退は聯盟自身が多大の打擊を受け適當な時期に規約改訂を斷り世界的適用に適する伸縮性を取入れるであらうと大國筋は觀察してゐる、日、米、露の三國を除外し更にブラジル、アルゼンチン、メキシコ等の退却を留め得ず主として歐洲問題に局限するに至ると思はる

帝國陸軍當局は聯盟への希望を放棄
『既定方針で進め』と全權に密電

【東京二十九日發電通】帝國陸軍當局は國際聯盟に對する希望を全然放棄した、即ち世界恆久平和と言ふ大眼目の爲め過去幾年聯盟の先驅者となつて貢獻し盡した帝國の努力は烏有に歸したのである、從つて聯盟規約第十五條第四項の適用が第十六條とならうと軍部は何等の恐懼をも有しない、聯盟の強ひられるものは

一、對日經濟封鎖

二、對日武力壓迫

三、南洋委任統治問題

の三問題となつた

一の場合における日本の經濟界はどうなるか公債、爲替に多少の變動を見る程度で株式市場にパニックの起る氣遣もなく一般經濟情勢に何等の影響を見ずと斯界の識者は樂觀してゐる

二は勿論帝國不斷の決意であり正義の爲めには日本が焦土と化するも敢へて辭せざるは今更喋々の要も認めないが今日の國際情勢より見て絕對戰爭の可能性はない

三も日本が聯盟を脫退したからとて南洋委任統治を放棄しなければならぬ理由は毫末もないのみならず却つて日本は永遠に統治の實を完うする義務を有してゐる、即ち委任統治は聯盟の創設でも何でもない、從つて委任統治は聯盟に依つて變改せられぬ聯盟の義務は委任協定の特殊的及び細目的條件が主たる同盟國及び聯合國に依つて採擇せられた決定に適應してゐるかどうかを注視してゐれば良い、換言すれば受任國は聯盟の監視は受けるが決して支配下にはない右の如く將來豫想せられる問題は頗輕であつて聯盟規約に依る脫退の場合の二年間の豫告等元より問題ではなく軍部は決然聯盟と融合の煩瑣より離れ獨立獨步帝國の方針である東洋平和と言ふ大理想に向つて邁進すべく決した所以である、從つて在ゼネバ軍部全權に向け既定方針に進め脫退は脫退あるのみ不利なる言質を與へぬやうにとの趣旨の密電を發、帝國の斷乎たる進路を指示した

代表部の意見を政府に具申した
松岡代表の談

【ゼネバ二十八日發聯合】松岡全權は本日首腦部會議後語る

けふの會議の結果政府に請訓することとなつたこれは今年になつて初めて代表部の意見を政府に具申するものだ、明日はもう會議を開くまい、何れにしても我々の肚は最早や決つてゐるのだからドッシリ構へてやることだ

都計委員會

【東京二十九日發電通】都市計畫法中改正法律案に關する貴族院特別委員會第二回は二十八日午前十時五十分開會本日を以て質問を了し、討論を次日に讓り十一時四十一分散會

紐育市況

【ニューヨーク二十八日發電通】株式市場は鈍調でスチールが三十一日の重役會で優先株の配當を減額するだらうと懸念ある筋から洩れた爲め低落した、ユーエス・スチール株引値は一弗四分一安の二七弗八分七、アナコンダ銅株引値は四分一安の七弗八分三、米棉市場は平靜で引値一乃至五ポンド安（邦貨換算平均五錢安）二十八日の賣物は主に南部から出て居り殊に期近物に多く市場への影響は殆んどなかつたが政府ニュースは注意深く警戒されてゐる

起草委員會はあすに延期か
總會は二月六日以後

【ゼネバ二十八日發電通】三十日には開かれるものと豫想された起草委員會も聯盟の各種會合が三十日に開かれる結果恐らく三十一日に延期されるらしい、即ち委員會は三十一日勸告案を除く報告案の起草を完了しそのままこれを十九國委員會に送付され其後に於いて勸告案採擇の十九國委員會は二月一日又は二日頃開會の運びとならう、然もドイツのシュライヘル內閣の總辭職に次でフランスのボンクール內閣の失脚も豫想さるる結果起草委員會の勸告案起草も延期されるらしい、即ち勸告案はこれに同意を與ふる國を束縛し責任ある政府を必要とするからである、從つて總會の開會は結局二月六日以後とならう

◇

【ゼネバ二十八日發電通】起草委員會は三十日又は三十一日に報告案の起草を終り三十一日か二月一日に十九國委員會がこれを審議し然る後報告の第四部に當るべき勸告案の起草を命ずるか否かを決する筈

報告草案內容

【ゼネバ二十八日發電通】事務局ではダイジイエ氏を中心として起草委員會から二十七日夜送付された報告草案の整理を濟ませ一部序論、二部紛爭事實と聯盟のこれに對する努力等に關する歷史的敍述、三部結論十一項を纏めあげ三十日の二讀會へかけることとなつたがその內自衞權とボイコットに關する件は暫定とし二讀會で最終的解決を爲すこととなつてゐる

和協か否かの重大な懇談
杉村、ド兩氏間に行はる

【ゼネバ二十八日發電通】杉村事務次長がドラモンド事務總長へ會見を申込まんとしつつある際事務總長から第三項と第四項の關係に付き會見したき旨午後零時半申込みを受けたので、二時半から和協か否かを決する重大懇談に入つたが右は〔illegible〕事務總長官と日本代表の關係官の法律的政治的效果に關し立入つた研究が行はれた模樣である

【ゼネバ二十八日發電通】杉村、ドラモンド兩氏の會談は午後四時十三分終了したがその結果和協は殆ど絕望と見られるに至つた

英國側から提案
軍縮會議促進で
政治技術兩方面につき

【ゼネバ二十八日發聯合】聯盟英代表エデン外務次官は二十七日午後日米佛獨伊五國軍縮代表部に對し進捗遲々たる軍縮會議の事業を促進すべき一の新提案を提出した該提案は政治的並に技術的兩方面に亙つて軍縮會議の事業を促進すべき事を目的としたもので、政治的方面に關しては既に提案されてゐる佛國案を基礎とし、技術的方面に關しては例のフーバー軍縮案中の提案を基礎としてゐるが、日本の軍縮案の根本趣旨を無視してゐる點でこの新提案がどれ程效果をあげ得るか疑問だが少くも歐洲に關する限り新展開の契機となり得るものと見られてゐる

政變を豫想し質問戰も遠慮
政、民は中間政客を警戒

【東京二十九日發電通】衆議院豫算總會は三十日一日を以て打切り三十一日より分科會に移すこととなつてゐるが今日までの質問戰に現はれた質問の重點は

一、財政の不均衡

一、軍事費の恒久性

一、農村對策

一、國際聯盟對策

一、對米露對策

一、滿洲問題

等であり政民兩黨とも齋藤內閣に對する政治的提携の關係上より今一歩と言ふところで質問の鋒鋩を納めてゐる態度が明かに看取される、それに非常時と云ふ所から軍部、外務に對し言ひたい事を言ひ得ず口をつぐんでゐる所もあり豫算の審議は氣分殊に素氣を缺いた感がある從つて豫算會中に於ては政府に致命傷を與へる質問或は決議案の提出は豫想されざる事は既に政友會が認め民政黨も同意した所であるが〔illegible〕ば今後は只管政局の推移であるが之は全く暗中模索で政民兩派とも自派に有利な解釋をして自ら慰めてゐるにすぎない、唯茲に注目を要するは政民兩黨以外の策士の暗躍で、齋藤首相挂冠後の政局を政民兩黨の手に渡さず中間政客の手に納めんとする策略である、之等策動は今の所極めて潛行的であつて未だ表面に現はれてゐないが政界の豫期する齋藤內閣崩潰期即ち議會終了直後に近づくに從ひこの策動が表面化するやも知れずその他合政民兩派が之を默視するであらうか萬一齋藤內閣に次ぎ中間內閣が出現する事もあらば政民兩派は自衞手段として往年の護憲運動の如きものが政民兩黨に依つて行はるるに至りはすまいかと政界一部では觀測してゐる

本年度の豫算は已むを得ず承認
民政黨の態度決定

【東京二十九日發電通】民政黨は財政經濟問題に主力を注ぎ本會議には川崎克氏、豫算總會には小川鄉太郎氏を先陣に起て總務の質問を爲した更に二十八日の豫算委員會では〔illegible〕問題を論議した又〔illegible〕年度以降の財政經濟の根本義につき黨の主張を爲し政府の奉仕ある言明を求め又〔illegible〕本年度豫算は〔illegible〕已むを得ず承認する代りに〔illegible〕

獨內閣總辭職
社會黨との提携成らず

【ベルリン二十八日發聯合】ヒットラー國粹社會黨との提携成立說が傳へられてゐたにドイツのシュライヘル內閣は二十八日突然辭職した

×

【ベルリン二十八日發聯合】フォン・シュライヘル氏のドイツ內閣は本日午前總辭職した

駐日英大使が我考慮を求む
內田外相を訪問して

【東京二十九日發電通】駐日英國大使リンドレー氏は二十八日午後五時外務省に內田外相を訪問したが右は英國政府の訓令に基き急激なる聯盟現下の情勢を緩和すべき方策に付き意見交換を爲すと同時に特に帝國政府の考慮を求めたものと見られてゐるがリンドレー大使は左の如く英國政府の意向を傳達した

聯盟に於ける日支問題は現狀のままでは結局規約第十五條四項の適用を見るに至るが英政府としては日支兩國の和協に依り問題を三項の範圍內に於て解決したき希望を有して居る現在の情勢にては四項の發動は決定的でなく三項への復歸は絕望的なりとは思惟せぬ貴國政府も忍耐して好意的考慮を拂はれんことを希望する

內田外相は之に對し左の如く回答した

一、貴國政府の好意は是と諒するも昨年十二月十五日決議草案に對する帝國政府の態度は當時表明せるものを最後の線と爲すのであるから右草案より非聯盟國招請のみを削除せるものをそのまま維持するとする事は出來ぬ、現代表部案に基く解決方策の發見は全然不可能とは思はぬ

目下聯盟の情勢惡化し規約十五條三項に依る和協の絕望的にして四項適用に進みつつある際とてリンドレー氏の內田外相訪問は異常の注目を惹いてゐる

勸業無盡總會

臺灣勸業無盡會社第二十五期定時株主總會は二十九日午前十一時半から本町同社樓上に於て開催された、出席株主は委任狀共五十四名この株數七千七百一株で〔illegible〕定刻吉鹿社長議長席につき開會を宣し〔illegible〕長谷川監查役の監查報告あり、次いで二、三株主より質問あり〔illegible〕收益增に伴ふ增配の希望を今後に期待したいと述べ、吉鹿社長照會官廳側と相談の上期待に副ふべき旨答へ、續いて第二十五期營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書〔illegible〕利益金處分方法案を上程し〔illegible〕異議なく承認、本多金融部長の祝辭あつて一同午餐を共にし零時半散會した、同社の當期決算は前期同樣年七分強と決定、利益金處分は次の如くである

一、當期總益金　金十九萬四千八百三十圓

一、當期總損金　金十七萬九千七百八十三圓

差引利益金　金一萬五千四十六圓

前期繰越金　金四千九百八十四圓

合計　金一萬九千九百五十四圓（?）

之を處分すること左の如し

一、法定積立金　金二千圓

一、別途積立金　金四千圓

一、役員賞與金　金一千二百圓

一、社員退職給與基金　金一千五百圓

一、株主配當金　年七分強の割　金六千三百圓

一、後期繰越金　金四千九百五十四圓

人事

▲上田外務書記官　赤陵に一泊二十九日午前十時出港の鳳山丸で廈門へ（北陸電話）

▲名取和作氏（新高製糖監查役）二十九日彰化へ

▲文箭左太六氏（北港株式豐期取引員）二十九日中南部へ

▲鄉野義英氏（官界公人社主幹）▲中村石藏氏（愛國公論社理事）二十八日來臺、鐵道ホテル

◇シナチク◇

二十八、九兩日臺中市に開かれた州產物品評會は本島としては既に第三回目であるせいか、出品物の陳列法なども一段と見上げたものであつた殊に臺中州內から新たに出たものにも多々逸品が見受けられた▲殊に〔illegible〕天然物出品で中山子某家から入手したといふ〔illegible〕入れの一閑張形の列賣人や甲州印傳革製の賣人に〔illegible〕つきものや、日露戰役に用ゐられた七厘銃臺で製した吹殼器などが目をひいた▲又臺中州下は〔illegible〕の產地だけに〔illegible〕作品などの賣物方面の同〔illegible〕出品も出色であつた、又〔illegible〕げた〔illegible〕の煙草標語揭句「〔illegible〕」とか「〔illegible〕」とか「一くさり讀みて長夜の煙草哉」など如何にも此の品評會にふさはしいものであつた▲〔illegible〕

新事務所　臺北市上奎府町〔illegible〕二十八日移轉從前の通民刑事訴訟其他の法律事務に從事仕候

辯護士　堀田眞猿

電話　事務所　二三四七　自宅　二三九五三

產業組合登記公告

●有限責任臺北信用組合（變更）昭和八年壹月五日理事貢朗武八辭任ス

●有限責任昭和購買組合（變更）理事遠藤熊太郎八昭和八年壹月六日辭任ス

右昭和八年壹月貳拾八日登記

臺北地方法院士林出張所

第二十七期營業報告

貸借對照表（昭和七年十二月三十一日現在）

〔illegible〕

右之通り候也

昭和八年一月二十八日

臺北州七星郡士林庄

臺灣製紙株式會社

第貳拾四期決算公告

貸借對照表

〔illegible〕

昭和八年壹月貳拾九日

臺灣勸業無盡株式會社

取締役社長〔illegible〕　取締役〔illegible〕　監查役〔illegible〕　支配人〔illegible〕

萬染　優勝　タオル印入　旗物

大勉強

㊂　森染工場

臺北市新起町一丁目　電話三一九番

自轉車　コートック號

發賣元　海野商店自轉車部

台北市京町　電話〔illegible〕

特許　板ハガキ　一枚十錢

臺灣みやげ　內地みやげ　好適品

末吉山金堂

臺北市榮町三　電話二八三番

ラヂオと蓄音機　蓄電池と乾電池　販賣　修繕

大東電氣商會

〔illegible〕

小間物　化粧品　半襟

御小賣

（御婚儀用品一切破格提供）

臺北市末廣町（新世界館橫）

新保商會

電話　振替　臺灣五三二〇番

防水劑　セメント　煉瓦

アストン

〔illegible〕

おいしくてきれいな

臺灣八景煎餅

本舖　臺北市新世界館前

勉強堂

電話二〇七番

萬年漆器　碁盤

古帶道具一式

台北市榮町二

大倉分店

電話〔illegible〕

臺灣名產各種　サンゴ各種

臺灣物產商會

臺灣サンゴ商會

臺北市本町三ノ一（榮天他）　電話四一三番

白米

藤田食料品店

台北市建成町一丁目　電話一〇〇番

修理　改造

ラヂオ製作直賣

中川車輛商會臺北支店

臺北市本町四　電三四六番

技術本位

高倉寫眞館

台北市末広町新世界前　電話〔illegible〕

履物一式

大勉強

武藤商會

臺北市末廣町樂々園橫　電話二一九四番

陶器一式

松尾陶器店

台北市京町一丁目　電話二九五六番

新鮮な酒食糧品を

◇配達は迅速に……親切を本位に……

酒食糧品商

藤山商店

臺北市新起町二（西門市場裏門前）　電話二七〇九番

炭業界が「死線を越ゆるまで」撫順炭もドン底を衝く

城崎彦五郎氏の講演

二十七日の臺灣礦業會總會後城崎彦五郎氏の試みたる內地炭界の動きと題する講演は本島炭業者の爲め大に參考となり本島炭今後の動向につき或るヒントを與へた模樣である、玆にその要領を紹介することとした

昭和六年産業統制法が議會を通過し發布されたる當時商工省の石炭調査委員會では撫順炭の輸入を阻止することが議題に上つたが之に對し福田礦山局長は一體**日本炭**は値が高過ぎる撫順炭が安く輸入されることは需要家に有利であると共に我が炭業者に刺戟を與へ炭礦經營の改善を促進することになるではないかと大に反對したので撫順炭の輸入阻止は不可能となつた、當時撫順炭は大連で大販生産方針を樹て年額二千萬噸を說明して日本及臺灣に限り五、六、七の三ケ年に亘つて大に販路の擴張に努め日本に於ては如何にも此の方針を**商工省**が支持するかの如く見られてゐたのであつた、併し滿洲此の撫順炭に就ては一般から睨まれて困りはすまいかと[illegible]なく七年四月の閣議決定について權限を主張してみると同社炭礦部は八百萬圓の貸車賃を擔引して十九萬圓の利益を擧げたことになつてゐる、六年より七年にかけて第一ケ年の所謂炭價の百八十萬噸で七百八十萬圓の損失を來した此時炭礦部は噸當り一圓二十錢の損失を招いたことが吾々炭業者に探知され炭礦部は正にドン底を衝いたものだといふことが六月頃に發見せられたのである、併しながら世人は滿鐵の背後に軍部ありと云つた、デ**滿鐵**に對しては何れも腫物に觸るやうな氣持で恐れてゐたのは事實である。偶々七年六月名古屋の或る役所で石炭の購買入札が行はれ（幾點）の結果名古屋持込み撫順炭一噸五圓近い安値で九州炭に落札し斯界に大衝動を與へ落札者に對して同業者が大に非難した、之に對し落札者が說明したことはこれで坑夫の賃金だけより出ない價格に對する利廻りや從業者の手當は自ら持出す計算である、併し山は潰せぬ、坑夫を失業させることは出來ぬと云ふのであつた、玆に於て商工省も默認容易ならずとし炭業者の救濟を計らざるを得なくなつた、一面需要者から云へば七年は探炭制限の年より二割三分五厘減、實價二千五十萬噸で

需給の不衡がとれるものと見てゐたのである、ところが六月頃め滿洲事變の勃發以來資本家は全く沈靜し産業界は萎靡不振從つて貯炭は每月增加するのみとなつたそこで九月になつて何うしても撫順炭の輸入が減らざればならぬといふことが大に高唱され撫順炭と日本炭との間に協定談が始まつた、即ち七年の撫順炭協定輸入量百八十五萬噸の內十二月迄の輸入月割數量の內四十萬噸を減らして貰ひたい日本の石炭業者は六十萬噸丈減らすからと云つて交渉したが撫順炭として之に應じられない、此の百萬噸の按分比例で減らすなら應じやうといふので遂に應じなかつた、玆に於て九州に九州炭界

互助會（中小炭業者等）なるものが出來その互助會となつた、互助會の主張は日本炭は二割三分五厘の探炭制限を勵行してゐるにも拘らず撫順炭は昭和になつて益々多量生産をなし日本炭を壓迫してゐるではないか、撫順炭の産地は吾々の先輩が屍をさらしてとつたところではないか、その滿洲は今は吾々の子弟が我が國家の爲めに匪賊と戰つてゐるではないか、斯く多大の犧牲を拂つてゐる滿洲の爲めに吾々日本人、吾々炭業者の

生活を脅威されるといふことは何事で、滿洲何ものぞ、軍部何ものぞと激しい叫びを擧げ此の一聲は福岡縣と鑛山監督局に大衆陳情し吾等は餓死するより外はない、國家として之を見逃し得るかと迫つたので福岡縣知事と鑛山監督局長とは直接上京して商工省へ事情を開陳したので遂に商工省の方針も動き內地炭の立行くやう互助會と商工省、拓務省の間に圓滿な妥協案が出來るに至つた、その第一は七年十二月迄の撫順炭輸入價格から二十萬噸を減じ內地炭は大手筋（年産十五萬噸以上のもの）に於て八十萬噸の探炭

制限を行ひ鐵道省の購入量三百八十萬噸（一割の增減は自由）の內七分減は內地炭の大手筋と撫順炭とで引受け年産十五萬噸以下のものは契約に適用せぬことになり、即ち此炭の制限も鐵道省の購入減へ中小炭業者には及ばぬことになつてケリが付いた（未完）

事業金融と債務整理に就て

興銀總裁　結城豐太郎

本邦事業會社の現狀は投下資本中借入金社債の如き外部債務の過多なるが爲め經營の困難を來たして居ることは周知の通りである、而して

工業金融上から觀て昨今の增資又新設資本を求めて居る事業も若干現はれつつあるやうだが寧ろ事業經營の整理改善に必要なる資金の需要の方が多い、然も經營の困難が債務の過多に存する關係上、整理改善に必要なる資金は主として債務の整理に關するものである、凡そ工業金融は事業經營の維持發展を目標としこの金融に依つて事業が少くとも維持されるか更に大に發展し得ることが目安となるのである、此の點から工業金融と金貸業とは截然區別して居る、工業金融の本筋は事業を育成するものであり發展を期するものである、世間の事業資金の要求者にして此の區別を解せざるものも往々に存するは甚だ遺憾である、而して工業金融の本筋から觀て、從來の業績、經營振り、經營者の信用と技能、生産品の將來、收支の關係、元利金支拂の見込、擔保の有無等の諸點を調査認定して然る後融資の諾否を決定すべきものであるが、就中經營者の人と爲りに就ては一層考慮が拂はる可きである、又同種事業者間に

無謀の競爭ある場合は國家經濟上不都合を生ずるのみならず、過分に融資するに於ては、益々競爭を激甚ならしめ雙方の行詰まりを助成する外なきに至る、故に斯る金融に到底出來ないことである、斯る場合には金融業者としては大局より併存の不利を說きて合併又は協調的態度に出でて雙方共倒れとならぬ計畫を樹てしめ其の結果を見て融資を決す可きである、次に同種事業會社多數の場合は競爭に一層烈しくなり徒らに巨額の資本を投下して設備を增大するに至る、併しながら、是等の事業會社を其の儘放任すれば總て倒壞の運命に見舞はる可きは明白の次第であるから、金融業者が戰略に又は共同に中間に介在して當業者間の協調を促すとか、又當業者と金融業者との間に連絡を保つとかして相互の理解を進め公正無私以て事業の

整理改善を目標として融資、認定、統制を行ふことに依つて經營の困難を排除し業從の建て直しを助成することが出來やうと考へられる、而して金融上に於ては債務の整理に干與するは勿論である、工業金融はまた長期の資金を供給するものであつて、事業の經營亦長期資金に依つて始めて其の效用を發揮し得るのである、然るに金融市場が一時的緩慢となりコールが低步となる場合に眼前の小利に惑ひ融通手形の類にて短期資金を漁り得意となる事業家がある、斯の如きは一度金融の情勢一變するや短期資金は矢の催促を受けて忽ち回收されるのみならず、其の缺乏を補充することが全く不可能となり周章狼狽の結果甚だしきは經營上の蹉跌を來し破綻に陷つた實例に乏しくない、長期資金は定期借入又は社債發行に依つて得らるることは周知の如くであるが今日の實際に於て社債資金の獲得が漸次增加して來て居る、所が從來社債發行に當り無擔保社債發行は一流會社に限るが如き誤見を存するが、其の

無擔保社債にして償還期に至りて支拂不能となり多數の社債權者に一方ならぬ損害を與へた實例を見せつけられて今や無擔保社債に對する危惧の念は一般に高まつて來た、既に一流會社たる以上、其の會社財產は立派なものである、之れを擔保に提供し一般に公募してこそ眞の信用を博し得るの道理として時代は進み社債知識の普及となり社債者も引受金融業者も社債は擔保附に限ることを不思議としないが此の社債發行の本筋は今後倫く遂へ守らねばならぬ、否社債發行は擔保附たるのみでない、更に進んで減債基金制を附加する所まで發達せねばならぬ、何となれば之れに依つて社債權者の權利は一段保護される結果、投資家をして一段安堵せしめ、發行者は有利に資金を獲得することが出來るからである、要之、本邦工業會社の經營困難は債務の過多に其の病根を存する、今後債務の

整理改善と工業金融との關係に於て重要なる地位を占めて居る、財界の前途が好況にせよ不況にせよ、此の問題は一朝にして解決されることは無い、即ち社債の發行は借替たると新規たるを問はず總て殖行される事情に鑑みて必ずや擔保附減債基金制のものたらしむやう起債者も金融業者も共に協調必成を期し本邦工業金融上に新面目を施さんことを希望する次第である

發展擴大する簡保と郵便年金

積立運用資金增大

老後生活安定に年金

我が國の經濟界は依然として不況の裡にあつたが、幸にも簡易保險事業は創業以來順調なる發展を持續してゐるのであつて、昨年中に於ける新契約は件數二百六十餘萬件

保險金額三億三千餘萬圓に達し、最近の現在契約高は件數凡そ千七百七十餘萬件、保險金額二十三億七千萬圓の巨額に上るに至つた。此の數字の中には小兒保險を含んでゐるのであるが、その昨年中に於ける新契約は五十餘萬件であつて年末現在契約は件數凡そ九十二萬件保險金額一億三千萬圓に上り、創始以來僅かに一年三ケ月間に業績としては大體に於て滿足すべき好成績を擧げてゐるものといふ事が出來るであらう、事業が斯くの如く順調に發展しつつある結果として

支拂準備の爲の積立金は年々多額の增加を示し、昨年中にかいて新に積立金に編入された金額は九千六百餘萬圓であつて最近に於ける積立金の現在高は總額約六億五千八百萬圓に達してゐる、當局が此の積立金を運用するに當つて有利確實を主眼としてゐることは勿論であるが、簡易保險にありては事業の性質に鑑みて其の積立金を主として社會公共の福利增進の爲にする事業に投資してゐるのであつて、此の種の所謂公共貸付の事業種目は四十四種、その貸付總額は二億三千三百萬圓に上つてゐる。簡易保險の附帶的施設として特に一言すべき事は加入者相談所の施設である、此の施設は被保險者の健康增進を保護增進し、事業の健實なる發展を助長する爲に設けたもので、被保險者の爲に一切無料で健康相談、巡回看護等を取扱つてゐるのである。この施設が始めて設けられたのは大正十一年で、今日では七年度に新設の二十箇所を加へて全國を通じて百二十八の都市に百三十五箇所の設置を見るに至つた、その

利用者は累年著しき增加を示し、昨年中においては總數約三百六人の多數に上つてゐるのであつて、國民保健上顯る貢獻をなしてゐる、簡易保險の如き急速なる普及を期待する爲に郵便年金は制度の性質上顯る困難であるが大正十五年十月實施後六年餘を經過し、制度の周知と共に漸次一般の需要を喚起しつつあり、昨年中の新契約は件數三萬五千件、年金額三百七十萬圓に達し、その掛金額は九百餘萬圓を超える狀況で、一昨六年に比較すれば更に良好なる成績を擧げてゐる、昨年末の現在契約高は件數約十三萬八千件、年金額千七百八十餘萬圓に上り、契約の一般的普及と共に漸次確實有效な老後の制度として將來に於ける國民生活の安定に資することが多からうと考へてゐる

島內契約火災保險

十月中の業績

府商工課の調査によれば昭和七年十月末現在の本島に於ける火災保險契約高は四萬五千百十六件、その金額二億九千七十二萬三千五百六十二圓にして九月に比し一千二百六十四件、二百一萬二千百三十三圓增加して居る。これを更に六年十月に比すれば二千六十五件增加し金額に於て百六十四萬六千三百六十九圓減少して居る十月末に於ける契約高を各社別に示せば

社名	件數	金額
大成	七,八六六	五七,四五五,四九四
東京	五,三三三	三三,五九三,五三三
共同	五,一七四	二〇,四三三,四四七
千代田	三,九六六	一九,一六六,一五〇
帝國	三,一一三	一七,五〇八,七三二
三菱海上	二,二五一	一五,一六六,七〇五
神戸海上	一,八六四	一五,一〇七,三五五
大正海上	一,七七七	一四,七〇二,六六六
日本海上	一,六九九	一四,一七三,五三〇
明治	八〇四	一三,五八六,八八六
大阪海上	二,〇七三	九,八〇二,九七五
横濱	一,〇四四	八,六八七,九七二
朝日海上	二,〇三〇	七,四九〇,〇九三
太平洋	一,三六〇	七,三三五,〇八六
日本	九〇一	七,一四六,六六二
豐國	九七〇	六,五九六,四〇二
帝國海上	三四一	四,九七七,〇〇五
日本共立	六〇	四,一一〇,〇〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋	四三〇	二,九七七,一五五
中央	二九	二,七六八,一八〇
東京海上	二一〇	二,五四〇,二五五
大北	一,六八一	一,九二二,八六六
協和海上	一四四	八六六,二三二
昭和	九二	四〇八,三二一
福壽	四四	二三〇,八〇〇
扶桑海上	三三	一五九,八〇〇
尾崎海上	八〇	八八,五四二
計	四五,一一六	二九〇,七二三,五六二

株は警戒裡に伸惱む

臺銀、製腦高く其他鈍重

聯盟脫退の空氣いよいよ濃厚となり一般に警戒的氣分で新規出動を見合せ唯市場當業者の手締り程度るうちにも何となく頭重いといふのが最近の株式市場である島內の銀行及び諸株は上げ足が止つたまま一般に合つてゐるもの多く臺銀株は五分配當說に賣氣を呼び前期に比し乃至六圓、新三圓方反發し臺銀は配當落ちの爲め新一圓二十錢新六十錢安、三四銀は新一圓高、商銀第一新五十錢安、彰銀新一圓安、臺灣電力新二圓七十錢安、新高砂麥酒五十錢安、臺灣製腦は藥價發展に三圓高を告げ製腦の爲替の硬調と賣價の強張に總て強含み、製糖は前週より稍三圓二十錢、新一圓安、臺糖舊一圓安である、最近の取引中値は次の如くである

	拂込	中値
臺銀	一〇〇,〇〇	七五,〇〇
同新	一〇,〇〇	七五,五〇
勸銀	五〇,〇〇	七六,八〇
同新	一二,五〇	一九,九〇
三四銀	五〇,〇〇	五九,九〇
同新	二五,〇〇	二九,五〇
商銀	五〇,〇〇	二三,三〇
同新	三七,五〇	一七,五〇
同二新	一二,五〇	七,五〇
彰化銀	五〇,〇〇	三五,〇〇
同新	二五,〇〇	一七,五〇
華南銀	三七,五〇	一一,五〇
貯蓄銀	一二,五〇	八,五〇
臺灣土地建物	五〇,〇〇	二四,五〇
打狗土地	一五,〇〇	二五,五〇
臺灣電力	五〇,〇〇	三三,〇〇
同新	四五,〇〇	三二,〇〇
合同電氣	二五,〇〇	二〇,〇〇
臺灣製腦	二五,〇〇	一二,〇〇
臺灣水産	二五,〇〇	一九,〇〇
臺灣煉瓦	五〇,〇〇	四,〇〇
同新株	一二,五〇	八,五〇
臺灣鐵道	二〇,〇〇	八,〇〇
臺北鐵道	二五,〇〇	三,〇〇
新高鐵道	二〇,〇〇	六,五〇
基隆輕鐵	四六,〇〇	四二,〇〇
[illegible]	四〇,〇〇	三一,〇〇
高砂麥酒	二五,〇〇	四二,〇〇
臺灣倉庫	五〇,〇〇	七,五〇
南洋倉庫	五〇,〇〇	二三,〇〇
臺灣製紙	二〇,〇〇	一五,五〇
海南製粉	三七,五〇	二五,〇〇
日本拓殖	五〇,〇〇	[illegible]
臺灣青果	一二,五〇	[illegible]
臺灣製冰	五〇,〇〇	[illegible]
新竹電燈	二〇,〇〇	[illegible]
臺灣劇場	五〇,〇〇	[illegible]
臺灣興業	四二,五〇	[illegible]
臺南製糖	二五,〇〇	[illegible]
同新	一五,〇〇	[illegible]
臺灣運輸	三〇,〇〇	[illegible]
大正興業	一二,五〇	四,〇〇
大成火災	一二,五〇	八,〇〇
臺灣織物	五〇,〇〇	一五,〇〇
東光株式	一六,五〇	一一,〇〇
臺灣拓殖	五〇,〇〇	一〇,〇〇
勸業無盡	一五,〇〇	一三,〇〇
南部無盡	二五,〇〇	一四,〇〇
同盛先株	二二,五〇	一七,五〇
臺南興業	五〇,〇〇	二〇,〇〇
臺灣新糖	四〇,〇〇	二〇,〇〇
中央市場	一二,五〇	一,〇〇
昭和炭業	一二,五〇	一〇,五〇
東海自動車	一二,五〇	一一,〇〇
臺水製冰	五〇,〇〇	三四,八〇
同新	一二,五〇	一二,〇〇
帝國製糖	五〇,〇〇	五二,〇〇
沙鹿製糖	五〇,〇〇	四,〇〇
新竹製糖	五〇,〇〇	一七,〇〇
臺東製糖	五〇,〇〇	二五,〇〇
臺北市債	一〇〇,〇〇	[illegible]

一、商銀、臺銀、勸銀、三四銀、彰化、貯銀、東海自動車は配當落

屏東第一建築

本年事業開始

屏東第一建築組合は曾て既設建築組合と重複し行惱んで居たが既設建築は組合員の店舖建築で路付を終したので州當局も其使途に惱んで居た第九回低資一萬圓を第一期建築に交付する事となつたので愈々本年度より事業に着手すべく二十九日午後四時より信用組合樓上で[illegible]

農村窮乏の原因と更生の眼目

農學博士　佐藤寬次

今日の農村窮乏は一二の現象なる原因によるものではない。その根底に多年積聚した無數の原因が相錯綜交して遂に今日の困難なる姿を露呈して居るのである。從つてこれが更生策についても、その地方地方の特殊な事情を充分考慮して、その對策の根據を持たせることが肝要である。

◇

農村窮乏の中心となつてゐるものは農家の負債問題である。無理に無理を重ねて一時的な彌縫であらゆる借金を押しやつて來た結果は、いつの間にか莫大なる金額となつて肩の上に蓄積されたのである。その借金も多くは好景氣時代の金で、米が一升四十錢もしてゐた時代の金で、今日の金と比べればその價値は非常に低いものである。

それが不景氣となつて諸物價の低落と共に農家の所得收入激減となり借金は利子と共に踏んで依然として殘り、肥料費その他の諸生産物にかけた肥料代その他の費用もとれぬやうな生産物の價格に當面しながら、昔の高い借金に苦しめられてどうにも擔ふ方法がつかぬといふ窮みに逐著した。農家の借金問題は依然として殘されてゐる。そしてこれが解決は市街地上各農家の各々の能力に應じて、各自がこれを解決し切拔けて行くといふ以外に特別の手段とてとられてゐない。しかし農家の負債問題が滿足に解決されぬ限り、農村の更生も窮乏の打破もないのであるから、先づ何よりも負債整理が第一に成し遂げられねばならぬ前提條件となる。

◇

ではこの負債問題は如何に處理さるべきか。借金支拂ひの延期などは問題を依然として將來に殘すこととなるから、決して解決策としてとるべきではない。一番重要なことは負債の重荷を輕減することである。その方法の一つとして高い利子を低くすることである。如何程切捨てるかといふ事についてはまた別の問題が起つてくるが、しかしこれは決して誤つた新らしい政策でも何でもない。しかし現在における農村の負債を解決しても、農村窮乏の眞の原因・取去ることは出來ない。現在の過少な收入では農家の生計が立つて行くところか、一方大なる購買層である農家がかくの如き窮乏にいつまでも陷つてゐたのでは、この不景氣は益々ひどくなるばかりだ故に農家に購買力を與へるために出來るだけ多く勞働の機會を與へて現金を得さすることが必要である。

◇

農村匡救土木事業は各地方に於て始められてゐる。しかしどれだけ農家を潤すことが出來るかといふことは疑問である。それも工事のやり方によつては農家をより多く利する方法がいくらもある。即ち道路港灣のために土木事業を起すといふよりは、從來、行はんとして行ひ得なかつた土地利用の施設に土木事業を起し、農村の人々が勞働し得る機會を與へることが大切であると思ふのである

◇

それには從來この種の工事が請負業者に請負はされてきたために中間搾取や種々なる弊害が行はれて來た、寧ろ此際に鑑み農村自身の手で組合をつくらせそれに任せるといふ方法が一番よいと思ふ。工事の監督は府縣廳の技師が當り、農民はその勞働力を提供する。さうなれば就勞農民の手には當然の賃金が殘つてそれだけ潤ひ、從つて購買力を增大する。のみならず[illegible]不止もなく、却つて念入りなしつかりした工事をすることが出來る。

もつとも工事を請負ふためには資金を必要とするが、これは府縣から組合に資金の融通をすればよいのである。

◇

またこれらの事業は一時に起されるよりは、各地方の事情に應じて就勞農民の收益が永續するやうに考慮せられなければならぬ。實は勞働者よりは、常に農民がその勞働に服する機會が與へられねばならぬ。勞働の機會に惠まれそれが甚だ平均して少額であつても永續して農家の生計に役立ち得ると云ふことは殊に現在の如き不況時に於ては一種の安心を與へる力ともなり、ここから自力更生の力も湧いてくる。

◇

低利資金の融通などは、今日農家の重荷となつてゐる高利の負債を返還せしめるに良い方法であるか、しかしこれは結局債權者を益するに役立つだけで、これによつて農家の受ける利益は殆どないと言つてよい。

◇

しかもこの利下げは當事者間だけの問題で、他に直接影響を及ぼさない。更に農村更生策として最も重要なことは現存する産業組合の機能を充分に發揮せしめ、これを百パーセントに利用することである。しかるに現在の産業組合の活動狀態は如何といふに、甚だ遺憾ながら[illegible]を得ない。

◇

例へば信用組合である。農家の資金整理に關しては地方農村の金融機關たるこの信用組合の活動に負ふところ大なるものあるにも拘らず、それが甚だ不充分である。のみならず組合に對する理解を缺くところから、往々組合の基礎が搖かさるることさへある。[illegible]

◇

農村の人々は自己の仕事を愛すると同じ程度に郷土を愛し、そのすべてのもの即ち郷土の事業や機關を愛し、これを守り育てて行くことこそ自己をより大きく發展せしむる唯一の道であることを理解すべきである。

◇

故に組合員は常に相協力して信用組合の基礎を強固に築きその自給資金の調達を容易にして行くことは農村の金融の圓滑のために必要である。ばかりでなくその相協力して行く精神こそ農家の自力更生を促す大なる力となるものである又農産物の販賣や肥料農具等の必需品の購入に當つても、從來農家は常に商人に支配され、或は[illegible]の中間搾取を受けて、大きな損失を蒙つてきた、この方面に於ては[illegible]なければならぬ。

◇

購買組合や販賣組合は、かくの如き[illegible]れてゐるのであるが、その自主的活動は今日なほ不充分である。今日農家の問題は、米や野菜が如何に高く賣れるかではなくてこれを賣ることにある。如何に多くの收穫をあげても商人にうまい汁を吸はれたのでは何にもならぬ。そこでこれらの販賣機關を農家自身のものとし、仲介者に暴利を貪らしめないといふことは農家經濟更生の大なる一つの要素となつてくる。肥料や農具等の共同購入や配給の問題もまた同じである。これらの組合が既に組合員によつて作られ、その機能を充分に發揮し、而してこれが百パーセントに利用されたら組合員にも餘裕を生ぜしめる。また之れは貯金となつて組合の資金を豐富にする。更に組合の貸付業務が、販賣購買事業の上に缺くべからざるものとなり金融と事業とはここに相連んで盛なる活動を展開し、農村本位の自主的な新らしい經濟組織が出來上るのである。かくて農村[illegible]は農民の自力による新らしい經濟生活が始まるであらう（終）

昨年中の本島鑛業界

二十六日の鑛業會總會に於て小松會長の演述せる要旨は次の如くである

（前略）昨年に於ける炭界は極度の不況にも拘らず撫順炭の一層多量に輸入されるとの事を看過なさず[illegible]本島炭業界は一時大に脅威されたが炭業組合の幹部に於て府當局に對し拓務省方面へも陳情して大に反對した結果少量の輸入で折合ふこととなつた、而して炭業方面は主として炭業組合の方で活動してゐるが何分多數同業者を糾合してゐないので之を統一したいとの希望から昨冬來基隆炭礦社が從來の傳統的方策を捨てて同業組合の組織に着手し現に進行中であるから何れ近き將來にその實現を見るであらう、昨年は前述の如く炭況方面は最も不振を極めたが從つて炭價も餘程回復して來たので本年は相當活躍が期待せられてゐる次第である、又日石社の油田方面も引續き南北各地油田の探査作業を進めて居り之に伴ふ諸設備の擴張も漸次完成し年を逐ふて益々盛況を呈して居るが昨年中特に著しく世人の注目を惹いたのは金價の暴騰に因る金鑛業の勃興である、即ち本島唯一の産金地である金瓜石、瑞芳の兩鑛山は頗る活況を呈し特に金瓜石鑛山では一大飛躍を爲し[illegible]の頃から鑛脈に進出し同地の金非鑛山を買收して之を併せ經營すると共に[illegible]も一大製錬場の建設に着手したが之が竣功後の製錬額は驚くべき巨額に上ることと思ふ又瑞芳金山では非常な良成績を擧げ前年に倍する程の産額に上つたさうで是又益々その將來が囑望されてゐる、要するに[illegible]を得ないが昨年中本島の鑛産額としては炭界の不況に拘らず金鑛業方面の活況で前年と大差なき成績を擧げた模樣で時節柄先づ〳〵良成績と申さねばなるまい、何うか本年は一層の御精勵を以て一大飛躍を試みられんことを切望してやまない次第である

階段茶園

新竹州に開設

【新竹電話】新竹州下に於ける階段茶園開設は昭和に入つて以來ボツボツ着手され[illegible]二割かかつてゐるが、本年度の階段茶園開設は竹東三百七十二甲、關西百五十甲、其他合計七百甲と云はれ、又更新茶園は大溪、中壢其他三百甲あり、黃柑種及び時茶を當心大溪に於て更新するのであるが、新竹州下の傾斜地農業はこれによつて開州前の新生面を開き永久不毛の耕地と化するもので國土保安、河川の氾濫防止の點から云つても極めて有意義な事業であると

新竹米庫利用組合總會

新竹州米庫利用組合第五回通常總會は二十八日午前十時から新竹公會堂にて開催組合員百二十五名中百十名出席組合長議長席に着き承認事項の承認を求め左記協議事項を附議したが組合員中質問あり議長の不信任案卒務理事の攻擊等相當に行はれたが結局議案五項を決議し一項を保留し午後五時から懇親宴に移り七時散會した

一、昭和八年度利用料（一俵一錢）
二、利用料徵收手數料（一俵二厘）
三、借入金最高限度（十萬圓）
四、同業組合補助金（二千圓）
五、組合員加入の件（保留）
六、役員改選（理事林遜、陳承綸、[illegible]、謝春木、黃傑金、劉阿圳、李石金、劉振）

備荒儲金處分案左の如し

一四八,九五五,七二　本年度總益金
元,二〇四,三　本年度總損金
一元,六八一,六二　本年度純益金
差引
此處分
六,六〇,二〇　準備金
二,九三,〇八　特別積立金
三,四九九,五（九分）　配當金
內三七,二〇　出資拂込に充つ
一,四三三,二三　特別配當金
二,八四八,九〇　建物備品償却
一,四〇,〇〇　役員賞與
一,〇〇〇,〇〇　同業組合補助

高雄高砂信組總會

高雄高砂信用組合第二十回通常總會は二十八日午後二時から旗後同組合事務所に於て開催されたが決算承認事項十項とも原案通りに附議され理事は全部重任することとなつて三時半閉會した

武藏高等工科學校
▲電氣 ▲建築 ▲土木、各科六〇名、（修業年限、三ケ年）
▲入學資格、中學校、甲種工業學校卒業、並同等資格者
詳細ハ郵券二錢切手封入御請求サレタシ
東京・大森・大岡山・（電、荏原四三四四）

帝國議會を座ながら傍聽し得る
帝國議會議事錄
六十四回通常議會 四六倍判一冊 二月十日發行 料金八十錢 [illegible]
東京神田錦町 [illegible] 松堂發行

電機學校
生徒募集
[illegible]
東京神田錦町

三月號
鷄の研究
特輯 パタリー育雛座談會（一部三十錢 郵稅二錢）
東京丸ビル六九六區 鷄の研究社（振替東京七三三六一番）

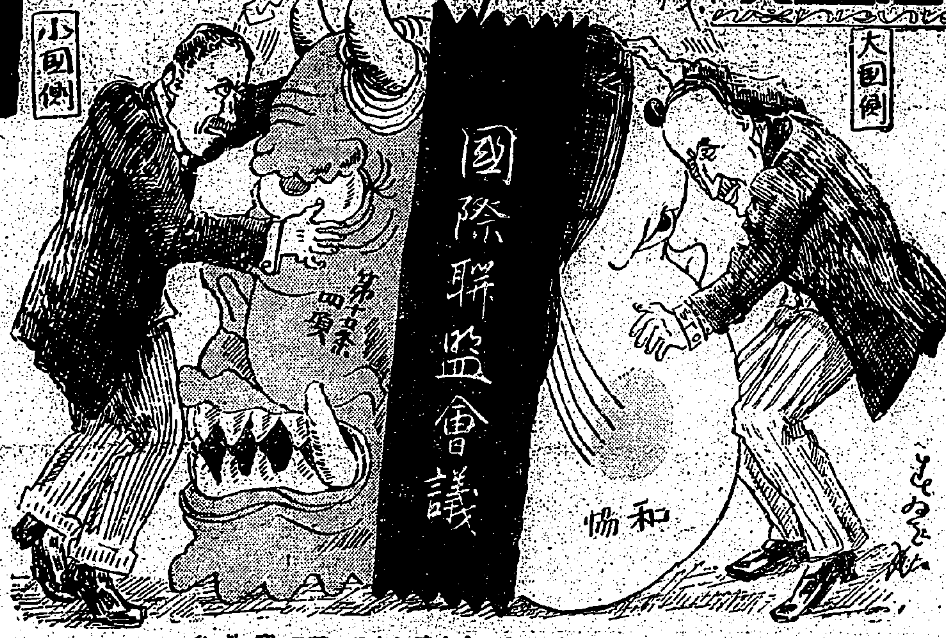
植民 三月號
一町八十圓で買へる
ブラジルで地主になれる
就職成功の早道
私の感心した海外奮鬪家
海外生活公開記
會員募集
▽海外發展者に凡ゆる便宜特典提供
▽生活の傍ら渡航準備指導を望む人
▽學生々活より海外への就職を望む人
日本植民通信社 振替東京二五一

泰西コント大全集
アハハ・ウフフ・ヒッヒッヒ
★君子行狀記 ★初老の紳士 ★インチキ商賣 ★アパート問題 ★自白 ★ボタン蒐集狂 ★いらつしやいまし ★ある醫者の秘密 ★タクシー ★氣むづかしい夫 ★將軍の悲劇 ★街の雀 ★恐ろしい話
實錄 岩窟王……田中早苗

新春增刊 新青年
探偵小說傑作集
5人の探偵
堂々五百枚の巨篇出づ!! 號外! 號外!
ガブリエル・ベルッサル
ヘリオトロープの匂ひ　椿の花瓣　花嫁の失踪　謎の昇降機　乘合馬車　質問狀　ダンサーの寶石　發明家と怪死體　休暇　夜更けのお客　明盲　奇怪な遺産　手ぬかりは何處に　路上の因緣　亡者の指紋　危險の喜劇　機械の反逆　さても運のいゝ男　★犯人を探せ★　雪の足跡　燈臺の慘劇　指紋は欺かず　見えぬ手
特價壹圓（送料三錢）
博文館

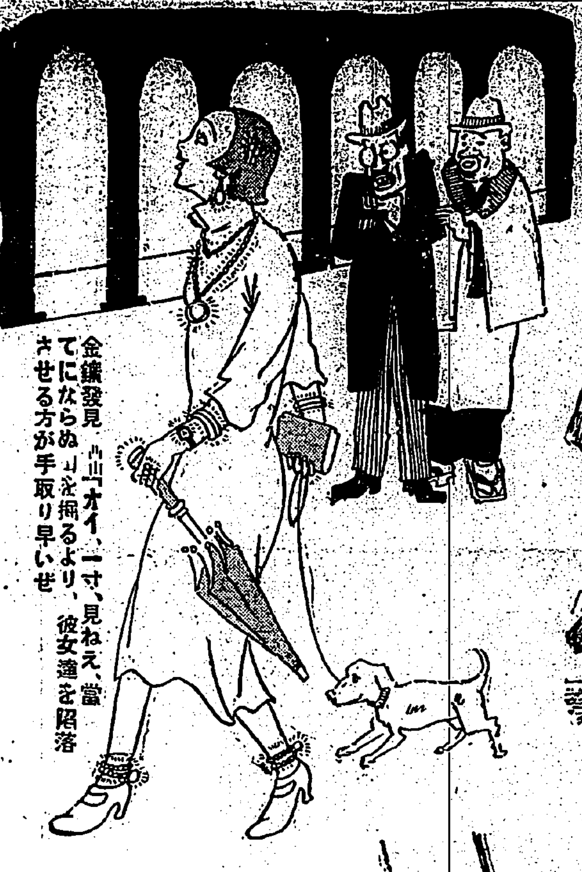
臺日漫畫

第三卷五百四十九號

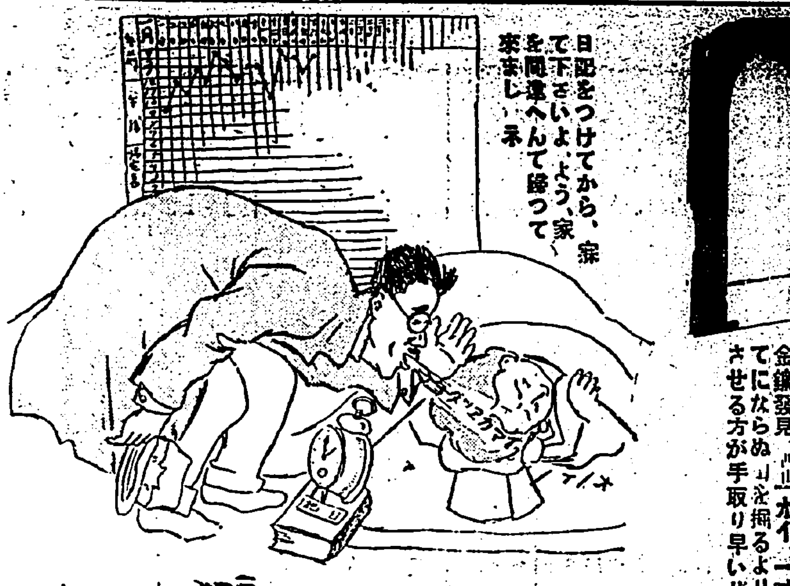


雙方から押し合つて

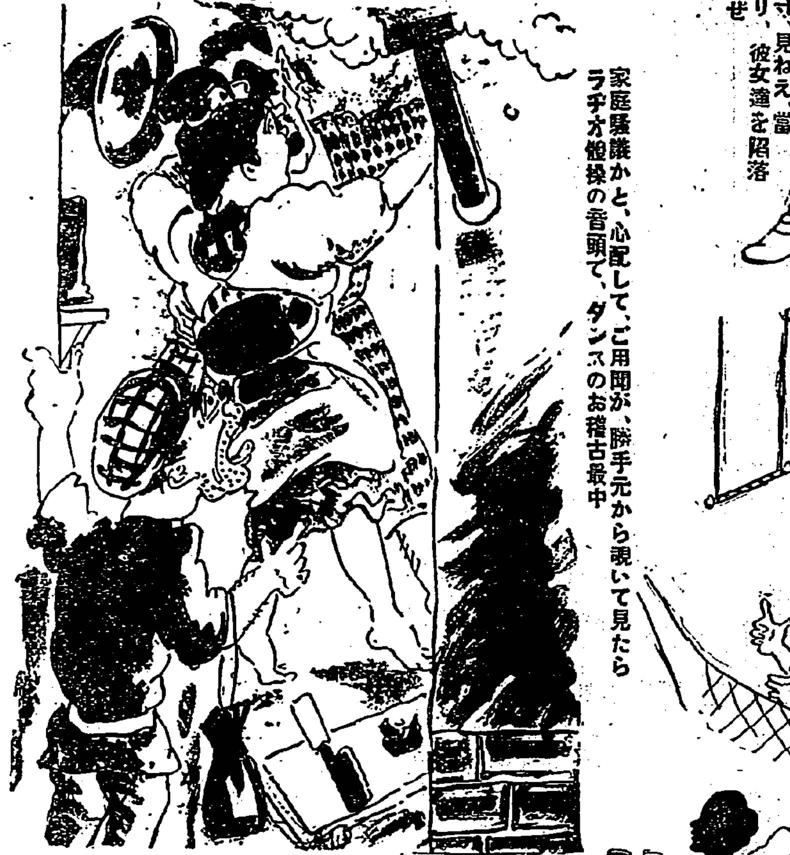
キユウと鳴いたその聲音・窮・救・急
各自の考へ方で判斷が別々



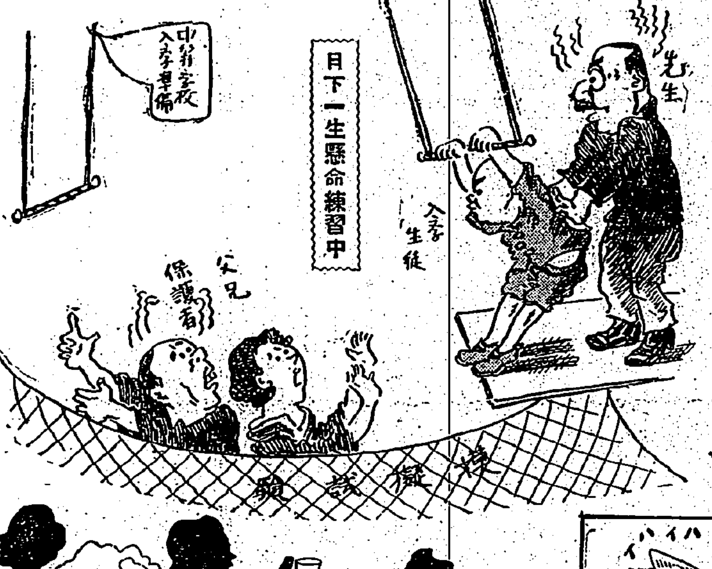
金鑛發見　山山「オイ、一寸、見ねえ、當てにならぬ山を掘るより、彼女達を陥落させる方が手取り早いぜ



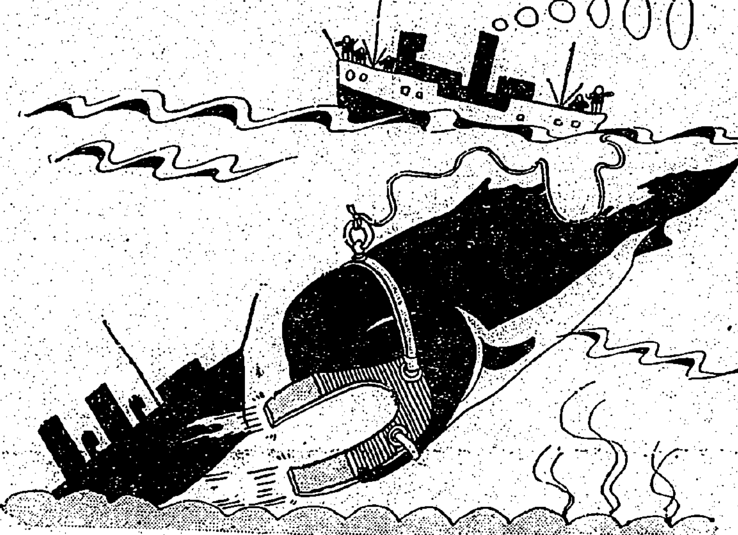
日記をつけてから、寐て下さいよ、よう、家を間違へんて歸って來ましたネ



家庭騷議かと、心配して、ご用聞が、勝手元から覗いて見たらラヂオ體操の音頭で、ダンスのお稽古最中

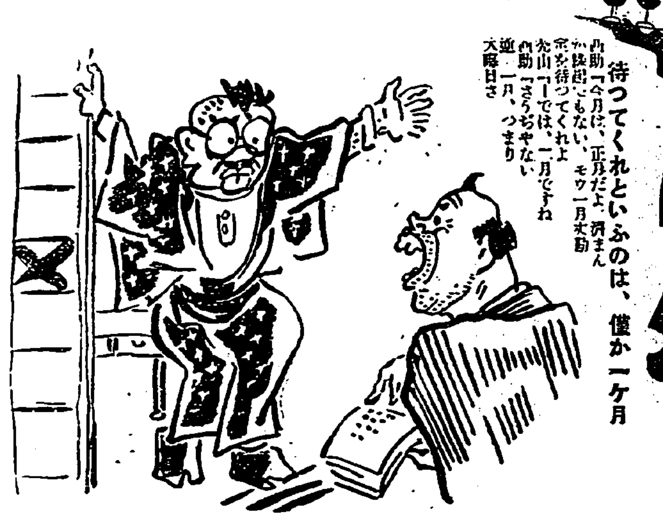

中學校入學準備
入學生徒
先生
父兄保護者
試驗網

目下一生懸命練習中



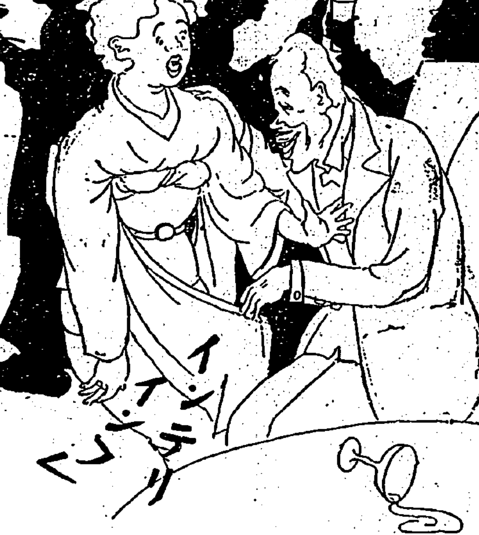
沈沒船引揚の珍工夫

これも、希望者は勝手にやつて差支なし



待つてくれといふのは、僅か一ケ月

內助「今月は、正月だよ、酒まんか餅配こもない、モウ一月丈助宗を待つてくれよ
先山「ーでは、一月ですね
內助「さうぢやない、逆一月、つまり大晦日さ

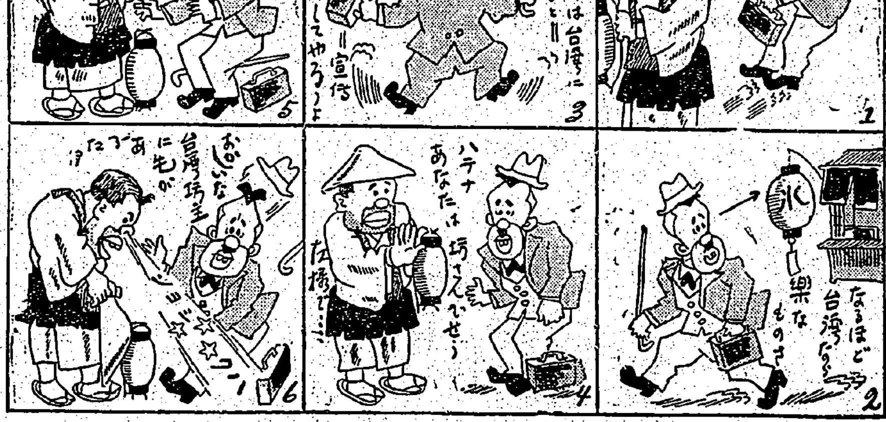


而して彼女の返事は……

甘辛氏「君は女給しちや熱心でインテリ女給だよ、節約もよし、近頃のインフレ景氣に煽られたか、益々肉體躍ムクムクしてゐる、それから……
ヘナ女給「この人は、いけすかないよ、どうせ妾は、インテリ〇〇ですよ、いい談をして、いやらしい……

圓山千平君（二）

鈍苦吏


台湾でも寒詣りをしちよるわい
なるほど台湾だ〜楽なものさ
氷
ヤキイモーアイスクリーム
寒詣りは台湾に限るとーつ宣傳してやろうよ
ハテナあなたは坊さんでせう
左樣で…
一寸失禮ですが豆を取つて下さらんか
ハイハイ
おかしいな台湾坊主に毛があつたな
コーン

段蔣張三巨頭會議決定
放棄熱河以平津與韓
熱河問題且和平解決

二十七日新京電。南京段祺瑞。蔣介石。張學良。會議結果。對日方針。變武力抵抗。爲政治解決策。卽張學良。自覺熱河。與日本軍對抗。兵火勢必及於平津地方。此不特學良失脚。且爲國民政府崩壞之一因。熱河省放棄。華北政權移動。因段老獻策。信得其體面案。使學良退隱。與滿洲國最有密接關係山東韓復渠代之。以消華北動亂之危機。又因學良嗾使。懷抗日態度之湯玉麟。亦因而變爲親日滿態度。熱河問題。於是平和解決。日華滿關係。亦乘此機變好云。

臺北州小作 改善講習

臺北州。因近來農村不況。各種小作爭議漸增。而經業佃會。以次調停。不至惡化。殊堪欣賀。然爲該事業加一層進展。並擴充內容。俾于實務及指導上期無遺憾。爰對從事同事業之郡街庄專任職員。約五十名。訂來二月八日起三日間。假州會議室。開小作改善講習會。其講習科目及講師如左。

一、就小作經營改善。督府東海林技手。

一、民事爭訟調停。州爲非調停課長

一、就農村諸問題　州梶原技師

其他質疑應答及事務磋商。

崇文社準備春祭

彰化崇文社於去一月二十七日午後二時。在本社內。邀集關係人。商議來二月九日卽古曆正月十五日午前七時。致祭文衡聖帝。倉頡。沮誦聖人。文昌帝君。既決定照依歷年應辦事宜。準備進行之云。

高州社會事業 協議會 開于青年會館

高雄州。訂來月一日午前九時半。於青年會館。招集州下方面委員。公私施設社會事業團體代表者。郡。市。街。庄社會事業及事務擔任者等。開社會事業協議會。願主開設會。今回爲初次。其諸問事項卽鑑地方一般社會狀態。認要施設社會事業。及現在實施社會事業實績如何。其他協議事項十九件云。

舊曆正月 酒類暢消 增售約三成

本島農村。因砂糖好轉。米價大漲。俄呈活氣。就中于景氣最敏感之專賣局酒類消售。專賣局全島倉庫。至去年末。尚有相當存貨。當局頗形憂慮。迨近舊曆正月。米酒、紅酒、樂酒等。旋見售罄。至二月分供給額。亦復出盡之好況。故島內各酒工場。極力釀造。猶不能應付。以是如臺北酒工場。至行夜業。以應需要。又本年酒類售出額。比前年激增二成五分至三成云。

南市時局匡救事業 市區改正按三月竣功 經費約五十萬圓

時局匡救事業之臺南市々區改正工事。該計畫線。在人口稠密之處。頗視爲難工事。而花園町線。有多數小家屋。幸得照豫定住家移徙淸楚。又連絡該線旭町陸軍官舍移徙。去二十六日。已付工事入札。按來月上旬。移徙完了。於是同線工事。得順調進行。按三月末竣功。而該經費。計三十一萬五千七百圓。內材料約二十萬圓。其餘爲內地人職工（延人員）五千七百八十六人。本島人苦力。六萬一千二百四十七人等工錢。此外末廣町線改正事業。經費十四萬八千圓。合前記計約五十萬圓。於是關係商人及勞働界。頗好影響云。

臺東廳下多原野 籌設牛畜放牧場（下） 獎勵搬出西部各州

牛畜搬出狀況。廳下適于牧場者。約七千甲。將來欲設置牧場二十處。飼養三千五百頭。以繁殖牝牛。每年生產。按達二千頭。漸次而現在已設置四處。漸使其實現。又總督府及農會。與各州農會及製糖會社連絡。斡旋販賣牛畜。現在牧場及搬出狀況如左

牛畜生產牧場設置數

組合名	組合員數	面積	牝牛	設備費
卑南吧哪牛畜販賣利用組合	一三	四〇	三五	二、〇一〇
鹿野村牛畜販賣利用組合	四〇	五五	三〇	一、七〇〇
姑子律牛畜販賣利用組合	三〇	一〇〇	一〇〇	一、三〇六
大武中牧場	一	一三六	一〇〇	一、四五〇
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

牛畜搬出狀況

年度	合計	賣出價格
昭和三年度	六二〇頭	五〇、一〇四圓
同四年度	八二五	六六、一二五

養豚改良事業。廳下從來飼養豚種係在來。桃園、湖農三種。因品質不良。且飼養方法亦不合理。大正十三年。由農會移入吧克舍種。獎勵一般業者。更依授管理法及改善飼養法。於近優良雜種豚。漸次增加。又昭和三年。受督府交付獎勵金。獎勵農家。建築堆肥改良豚舍。現在計畫。按每年建築六七十棟。更得防放飼。消耗豐於。且得施肥耕作物增收利益。昭和四年度。飼養頭數。計一萬九千八百餘頭。同居殺數。達六千三十七頭。生產金額。約三十萬五千七百餘圓之巨額。家禽、鷄、鵞、鴨、吐綬鷄等。其中飼鷄最多。廳農會。亦計畫養鷄改善向內地方面。購買產卵白色禮區彷種。內川拐馬種及名古屋哥陳種。獎勵一般飼養。近於廳場內。優良種鷄。每年頒與篤農家。努力普及改良種。昭和四年度。飼養家禽數如下鷄五萬一千六百七十七隻。鵞二萬八千八百八十三隻。鴨六百七十八隻。吐綬鷄百十二隻。計五萬五千三百四十隻。牛乳榨取。臺東廳下。從來無榨乳業者。由總農會試驗的榨取。圖病人及一般希望者便宜售與民間。昭和二年度。始有民間出爲經營。於是農會廢止榨取。又現在野村畜產組合亦經營牛乳販賣業。且近年來。廳下衛生思想漸發達。牛乳需要。每年增加趨勢云。（完）

陳氏小作人 競作會褒賞式

北斗郡二林庄大排沙。大業主陳梓成氏。定本三十日（舊曆正月五日）午後二時。在其自宅。與小作人競作會褒賞授與式。爲其小作人平素對耕地農作。熱心整理。成績優良者三十六名。決定授與褒賞。開屆日。藤垣北斗郡守。山口庶務課長等。決定以來賓臨席。順開小作人農作品陳列展覽會。夜間上映流行影片。以爲餘興。

香山坑養魚埤 連魚凍死登市堆積

新竹郡香山庄香山坑及青草湖。南隘一帶養魚埤。去二十六日。氣溫驟降。鰱魚不少凍死。浮于水面。翌二十七日早朝。撥至新竹東門市場出售者。約近千斤。因是日値古曆一月三日。銷售鈍市。堆積頗多云。

新社男女賭案 均告發罰金

新竹郡舊港庄新社人郭丁旺、張乞、鄭蕃順、郭秋桂、郭長連、陳來居、曾九連、計七名。於古曆元旦日上午十時。在長連宅賭博中。被警官告發罰金。又同日午前十一時半。同處雜姓其之妻彭氏來奴。招集近隣彭氏儉。及郭氏金外一名。賭於郭文雀宅內。亦被警官告發罰金。

新竹

軍事教練

臺灣軍第一聯隊長仁禮大佐。以查閱官資格。月二十八日。自上午八時半。至下午二時。在新竹中學校。查閱同校生徒軍事教練。執行次序。以全校生徒。分爲第一第二兩組。首閱分列。次舉分隊。並中小隊等之密集教練。並疎開散兵等項。終由配屬將校土持大尉試問時局之國防問題所關學科。由查閱官講評成績。併由參謀長清水少將訓示。然後告畢。

搜查成績

新竹警察署。及新竹郡警察課。均訂古曆元旦夜十時半。各執非常搜查。而警察署檢舉犯罪案十二件。二十二人。新竹郡警察課。檢舉犯罪案八十一件。百十一名。內中關于賭博案二十七件。九十一名。

盆栽授賞

新竹南門外竹蓮寺。依定例。去二十六日下午一時。對信徒出品陳列之綠萼梅二十盆。綠松盆栽二十盆。水仙盆十盆。由管理人許財氏外三名審查。分一等至三等入選。贈以綢帛並金牌等物。

車檢查期

新竹警察署。依年例。訂月三十日上午九時。在公會堂前。

人事

▲新竹州立新竹公學校同窓會。于二十七日午前九時。在同校講堂。開第十一回總會。來賓多數臨席。首由會長報告會務。及宮川小長祝辭。乃至正午。會員閉了改選。北島母校長訓話。山田郡守代理訓示。議事告畢。一同入宴會。午後一時起。有山川觀學之滿洲視察談。會員獨唱。鋼琴獨奏。舞踊。福引等。至下后四時頃散會。

小說

[illegible]

白飛虹

東省地勢多山。道路崎嶇。胡匪嘯聚。出沒無常。剿除匪艱。前淸光緒初年。長白山中。有白飛虹者。乃山東之大盜。生而瞻勇。好弄槍舞弓。五歲喪母。隨父流落遼寧。年方十歲。卽與盜賊爲伍。夜入人家行竊。資漸豐。乃家於濱南。祖怪三絕。設小肆售雜貨。父爲娶黃氏。二年後生一子。時飛虹已十六。漸不容於繼母。乃獨居濱山寺院中。月返家二次省父母。餘則閒遊山間。一日早興。欲登山巔觀日出。披衣出戶。途遇一獸。似犬而高大倍之。猖々欲噬。怒以石擲之。三擲中其頭。獸碎死。以不知其名。恕然置之。仍上昇。旋聞身後脚步聲急。回首視之。見一人挽一獸與所斃者同。自下奔馳而來。因佇足觀之。其人至前。年約三十許。視白而責之曰。汝殺吾犬。將何所逃。白以非獨爲犬人對。其人不聽。怒擬拳相向。白避之。其人愈怒。由腰間川勾鐮以刺。白仍避不還擊。久之。其人漸疲。乃坐道旁休息。白乘機問曰。爾犬値幾何。奈何以兵刄相加。如以姓名見告。當償其値。其人喘息久之。答曰。殺人者死。金錢能償活命耶。言畢。突起將前鬪。白以我無理可喩。亦無備。乃以力服之。方往視間。

ラヂオ

今日の番組

J・F・A・K　一月三十日（月）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ△臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△生後一ケ月の子供の種痘△鵞口瘡と手術△子供の乳嘴突起炎

【一〇・一〇】家庭料理獻立　黑田小梅△寄せ若布△信田甘藍

【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】臺灣唄樂時間（レコード）演奏「花間」一ノ谷女時大郎：酒井宝二、晴神山の血園：禮澤市造

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】子供の時間（靜岡）お話「お茶の出來るまで」（コドモのテキスト第十ページ）瀧恭三

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】本研講座（東京）初等科（第七課）明解五十二　両角由三郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ヤルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）童謠と兒童劇（レコード）一、ポンポン・ボン助の歌（サトウ・ハチロー作詞、平岡均之作曲）二、ドブン先生とピン公（同右）三、雨の音樂隊（市原三郎作詞、平岡均之作曲）四、新雪の鐵（永島和八郎作詞、平岡均之作曲）…永岡志津子　五、かごめかごめ（大塚惟作詞、河村光陽作曲）六、薬取り（原島好文作詞、河村光陽作曲）…河村順子　七、兒童劇愉快なスキー　八、同　愉快なスケート…長谷山雅邦音樂會

【六・〇〇】ハーモニカ獨奏（臺南のみ）一、丘を越えて　二、キャンプの唄　三、赤い屋根　四、私此の頃憂鬱よ　五、夜霧の港　六、さらば上海（古賀政男作曲）七、想に泣く　八、涙の渡り鳥（佐々木俊一作曲）…齋藤一郎

夜間の部

【六・三〇】唄樂ニュース（東京）

【七・〇〇】臺灣講古（臺北のみ）「十粒金丹」吟詩暗酒二夾利留、播地突香三人副出…趙鴻婚

【七・〇〇】かるた競技情緒（臺南のみ）出席者挨拶　桐山森雄、杉林成美、森田作平、東安一、市村百馬、篠原政行、泉、獨唱渡邊岡太郎

【七・三〇】寫劇（大阪）未定

【八・〇〇】時報（東京）

【八・三〇】義太夫（臺北）伊賀越道中雙六（沼津の里より平作住家の段まで）淨瑠璃　三味線野澤三吉野

【九・二〇】氣象通報（臺北測候所發表）臺北ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項、明日のプログラム發表

子供の時間

（靜岡）—午後五時より—

おはなし　お茶の出來るまで

（コドモのテキスト第十ページ）

瀧　恭　三

我々日本人は、朝飯にもお菓子にもお茶は無くてはならないもので、わけても寒い冬の日などには、熱いお茶の一杯が、どんなに凍え切つた人たちに元氣を與へることでせう。今晩のお話はお茶の名産地靜岡から、お茶にはどんな種類があるか、どうして作るか、どんな地方からお茶が出來るかといふ様なお話です。

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）　黑田小梅發表

▲寄せ若布　若布七五瓦、寒天一本、椅子一個、白胡麻一二・五瓦、砂糖中匙一杯、醬油大匙一杯、鹽と味の素小匙一杯、酢〇・二立

▲信田甘藍　甘藍大十二枚、油揚三枚、干瓢少々、煮出汁〇・七立、砂糖大匙一杯、醬油大匙三杯

ハーモニカ獨奏

—午後六時より—臺南のみ—

齋藤一郎

最近流行の歌ばかりを八曲演奏します。一、丘を越えて二、キャンプの唄三、赤い屋根四、私此の頃憂鬱よ五、夜霧の港六、さらば上海七、想に泣く八、涙の渡り鳥

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲生後一ケ月の子供の種痘

▲鵞口瘡と手術

▲子供の乳嘴突起炎

臺灣講古

【午後七時より】（臺北のみ）

十粒金丹

吟詩暗酒二夾利留　播地突香三人副出

趙　鴻　婚

かるた競技情緒

（臺南のみ）【午後七時より】

挨拶　桐山森雄　杉林成美　森田作平　東安一　市村百馬　篠原政行

獨唱　渡邊岡太郎

獨唱の渡邊氏は全島第一の讀み手であり、同氏の讀唱のもとに、同好者が集まつて、演奏室に競技を催して、その實況放送である

鼻病根治の秘訣

無代頒布

總ての病氣を醫者にのみ賴る時代は過ぎた。我等は自己の病氣を治そうと思へば、其病氣の性質から之が治療は何うするのが一番よいかといふ事を一通り心得て置く必要がある。本書はドクトル湊謙治氏が四十年の經驗に基き鼻の構造から其生理、蓄膿症、肥厚性鼻炎、鼻茸等鼻病各疾患に付き最新學理に基く自己診斷法と自宅で出來る之が理想的治療法を何人にも諒解出來得るやう解說したもので、貴重なる鼻病全快者の實驗例も多數添附してあるから鼻病者は之により誤りなき治療を講ずる事が出來る。世の鼻病に惱む人は是非一讀あれ。

▼四六版八十頁の美本　新聞名記入ハガキで申込次第無代進呈致します

東京市麴町區元園町一ノ五一
明光社

顏面と肌膚と毛髮の

◎ミツワ石鹼

洗つた後の肌膚

は、サラリと汚垢は落ちて、手觸りしつとりと、滑かに肌膚は整へられて、爽かな心地が得られます、殊にお化粧をなさいます方には、生地を滑らかに美しく、整へて置かねばならないので、肌膚を荒し損ふ憂ひのない、優秀な石鹼を用ふことが肝要です。

品質は純良で溶崩れずに長保ちする德用向の必需品

品質は化學上の純石鹼たる上に、特に作用が緩和で、後に石鹼分を殘さないから、肌膚を滑に整へて化粧乘を美しくし、中途に溶崩れず、最後まで同じ調子に使へ、三倍保つて頗る經濟德用であります。

經濟第一の

實用向家庭必需品

◎ミツワ石鹼

三宅工學博士著「石鹼の話」御申越次第進呈

本舖　東京・兩國（日本橋區米澤町）丸見屋商店

Mitsuwa Soap
ミツワ石鹼
L.17
MITSUWA SOAP MITSUWA SOAP MITSUWA SOAP

不斷の品質向上の爲ミツワ化學研究所において、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士　小平動氏
藥學士
農學博士　河村正雄氏
工學博士　三宅宗次郎氏
工學士　野中正夫氏

◉齒痛に頭痛はガオガンで治る◉

日曜日
歳末　年忘れ　春を迎へ酒
おむすび
瀬花木釀

榮光之上無

標許商特錄登標商　寒さの御用意に　保溫が大切

婦人病、皮膚病、神經痛には　六一〇ハップ

家庭溫泉・濕布良藥

動脈硬化　胃腸病　中風症　寄生疾

冷え性　しもやけ

（新聞名記入見本請求歡迎）

百貨店、藥店、特約店にあり

臺灣總元賣捌　合名會社　宅商會

元發賣　ドイツミン

榮養菓子

一粒三百メートル

運動に何より

元氣は勿論　骨と丹の榮養素を含むフランス式キャラメル

グリコ

東京・大阪　株式會社　江崎

五錢・十錢

火の海を泳ぐ
海女達
鈴木正雄

火の海。さうだ確かに火の海だ潮に乘せられて漂ふ海の色、短から照る地獄の活ける姿だ。地獄の火の池に漂ふ女の姿、生ける人間の生への慾求、然も一切の利害を火の中から求めんとする女の群戀ひどれをウインクするも、ホテルの闇い所、灰のくらがりに消えて行くのも彼等にとつては明い生活だ。

……

銀座の岩陰に立つた海女達は、燈火の匣に締められて居る眞珠貝光澤燦として、幾十尺の海底の中に身を挺して飛び込む。第三者の眼には生命を賭しての戰ひであるかの如くに見ゆる海女の生活だ然し、彼女等は危險を冒す事が生活である。

自らさう信じてゐる荒れ狂ふ戀愛の陣中では彼の女の耳には幼き日の子守唄にしか聞えない。

……

銀座は日本の國際都市であるかも知れない。國別も解らない外國人の逍行を見ると、さう云つた感じがする。アメリカ人も居るだらう。フランス人も居るだらう。だが、銀座の舗道を行く人の姿だ。

靑い光は、さうして紅の灯は自動車で一杯に掩はれた街を明く輝かして居る。眞晝の夜の舗道を行く。……人の眼の中から好色眼をウインクして闇の中に去つて行く女。道傍に拾つた戀を永遠に忘れまいとかつわり組んだ二人の胸、辻に短刀の光を反射させて居る和製ギャング、彼等も又生活させて心の装飾か、首に捲いた銀の織物を得意然と陳列した得體の知れぬ女、洋装した和製外人の女達は生命の輩であつたかも知れない。確かにさう言ふ時代が過去にはあつたに相違ない。

……

けれども火の海に生活を求めて居る女にとつては、個型生命の糧である。一瞬の戀、定價一圓也かキリストは此の世の一切の物を愛の名に抛擲した。海女達も又戀の名に一切を抛擲する。

だが、彼の女等の求めるものは神への使徒たるの誓ひにあらず、チヨツキのポケツトに隱れたなにがしの金、女性の與は讚物であつたかも知れない。

醜漢の藝術であつたかも知れない。資本とならうとはどんな惡業者も知らなかつたらう、が猥物の交換は經濟かも知れない。がエロの交換も又貨財であり得ることも銀座の經濟學であらう。

……

夜半の十二時を過ぎた午前一時

……そこに展開されるものは都會がもつみにくい、ゆがんだ姿だ各ウインドーの扉は閉ざされ巨大な建物のやうなビル街にかこまれた谷地には小さい生物がうごめくネオンサインの明滅が、夜霧の淵けさの中にまばたく、すずらんの街燈の下に、紳士が……たしかに紳士は立派な紳士に見えた……節どれて、グニヤ〳〵した體をその友にささへられてる。三々伍々、赤いネオンからよつぱらいが街上に出てくる。何のことはない。醉漢が占領した夜の街だ。そこへは靑白い顏をした圓タク運轉士が現はれる、自動車の往來がはげしい客拾ひの演じてある、そして、そこに色彩するものは、ボーと上氣した顏を燃燒に擡らした海女達の群がある。どこかへ消えてゆく――午前二時、武藏野の原に歸つた

銀座は靜かに眠つて行く。寒空にかかつた月が冷くビルデイングの屋根にひつかかつてゐる、そして騷音に眩惑された人々は彼等の生活から解放される。捨てられた白ばらの一輪は、心なき戀の戯れに犧牲となり、冷たい風に吹きまくられてコロコロとアスフアルトの上を流れる樣にころがつて居る。

……

明け放れて行くまで僅かに三時間。

寢床に歸つた海女は冷たい寢に身體を溶す。而して靜かに想ふ。何時まで續く事やら。

若さが生きる街の彼女達、若さが肉體から消えて行つた末は……シヤンデリヤの下ではクインであり、后であらう。

しかし、然しである。垢の香に包まれた時は悲しき異端者、咽喉も涸れよと唄つた偶春の敗はなにがしの金に心の愛さへ捨てんと勝が、恐喝へのプレゼントである。

生きんと焦りつつ生命の道へ辿り辿るのが人間の姿か、憐れしき限りであらう。

……

火の海に漂ふ彼女等、海女たちをぢつと見詰めて居る時、一切の衆生を惹らして居る神々の姿が髣髴する。神は人間の苦しみを救ふものか。然し、苦惱の門を出でて苦惱門に入る人生への道。誰か神の前に額いて生活から光明を求めないものがあらうか。けれども現實の世界からこはれた玩具の樣に戀も人間も捨てて生きんとするもの。海女の生活は實に不可思議だ火焰のカクテルは理性を將失させる（完）

◆◇◆◇◆◇◆

ジャーナリズム赴くところ――（上）
高須芳次郎

今日のジャーナリズムはモダニズム及び赤化思想方面に傾いて依然として日本主義方面に對して門戸を開かない狀態にある、所謂大新聞のあるものの如き、日本文化を非殘し、主張した文案を以て時代遲れと稱してこれを沒卻した傾きさへある、その錯誤した見解に對して驚き入らざるを得ない、かくの如く、日本主義はジャーナリズムの如く、日本主義はジャーナリズムから衝撃な壓迫を受けつつあるけれども結局、將來の思想界を支配するものは必ず日本主義に相違ないことを私は信ずる

◇

松岡洋右氏は神ながらの道によつて、外交を行ひ、既にその道がセネバにかて著々勝利を博しつつある、これ明白に日本主義による外交が如何に力強く、如何に明朗で且つ必勝のものであるかを實際に於て立證するものであるかを實際に於て立證するものではないか、松岡氏が伊太利に於てムッソリニに會見した際にも、特に神ながらの道が如何に簡明で、正確であるかを詳細に說明したといふことだ、しかもムッソリニをして非常な感激を起さしめたといふことだ

◇

從來の日本の外交官連はムッソリニの前に出ると漫然と伊太利文化を賞讚するのを常とした、しかしさういつたきまり切つたお世辭を嫌ふ程のムッソリニではない、さうしたコンベンショナルな物語りには飽き飽きしてゐたに違ひない、彼が殊に聞かんと欲したところのものは日本特有の精神であつたであらう、故にその精神の神髓たる神ながらの道を聞き得たムッソリニが非常な興味をもつて非常な感動を受けたことは當然であらう、松岡對ムッソリニの會談の中心が結局神ながらの道、即ち日本精神であつたことは近年愉快とするところである

BOOK REVIEW ブック・レビュー
武者小路氏の『大石良雄』
上司小劍

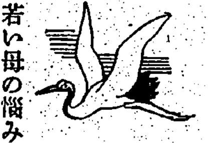
古くは『假名手本忠臣藏』や『いろは文庫』や、戯曲に小說に講談に、大石內藏助良雄を中心とした赤穗浪士の復讐劇は、いくら世に出たか知れない。明治以後、特に近頃になつてから、またその蒸しかへしが、おびただしく現はれて實に汗牛充棟もただならずだ。それで赤穗四十七士を取り扱つたものは、芝居に獨參湯の名あるが如く、どれもこれも皆相當に賣れるから面白い。蓋しあの一擧は、最も日本の國民性に合致したものであるに因るのであらう。しかし、いくらなんでも、あれだけ出てはこの上もう大石良雄を書く餘地があらうと思へなかつた。ところが今度新らしく出た武者小路實篤氏の『大石良雄』を讀んで、私は驚いた。いままで出たものとはまるで變つた、と言つてもいいほどの偉人良雄、人間良雄が、親しく我我に呼びかけるやうな懷かしみのある姿をして、微笑を含みながら我々の前に現はれたではないか。

×

いままで、既に小說に、さまざまの姿をして現はれた良雄は、なんとなく氣むづかしく、偉大で、我々には目もくれずに、ひとりで舞臺や紙の上を步いてゐるやうであつたが、武者小路氏の書いた良雄は、我々の親しい友達として我我の前に現はれた。親愛なる友人良雄である。言ひかへれば、これまでの作者はどれもこれも、下に坐つて良雄を見上げてゐるが、武者小路氏は、膝ぐみで良雄と同座して『君、僕』の調子で睦まじく話をしてゐる。イヤ時によると、作者が上座になほつて、良雄を見てゐる。作者の魂魄と大石良雄の魂魄とが融け合つてゐる。さうして、これまで舞臺や紙の上や講釋の高座に現はれたどの大石良雄よりも、この大石良雄が一ばん實在の大石良雄に近いものであるといふことを否めぬ。もしここに良雄が元祿そのままの姿で再生し、いろいろの作物に現はれた彼れ自身を見たとして、その多くは、それが自分だと思へないかも知れぬ。なかには、似ても似つかぬ自分を舞臺や紙の上に見せられて、さぞ驚くことであらう。さうして、武者小路氏の『大石良雄』を見るに及んで、はじめてそこにまざ〳〵と、自分の眞の姿を發見するであらう。我々は幾百の赤穗義士劇を一つ〳〵讀まないでも、何等の惜いなしであるが、この書だけは、讀まなければ濟まないものの一つである。

×

大石良雄が化石した偶像とならないで、血の流る人間として現はれるところに、この書の絕對價値がある。それは作者獨特の力によつて現はされたもので、まことに大石良雄の再生である。日本の小說にも、むろん幾つかの傑作はある。偉大な作家も居る。しかし、その作物を世界各國のことばに飜譯しやうとする時、ハタと飜譯に困つて行詰まるものが多いであらうそれにはいろ〳〵の原因があつてここに詳說する暇はない。然し、この『大石良雄』をはじめ、武者小路氏の作物は、よい譯者さへ得れば、そのままスラ〳〵と飜作を譯つくることなくして、各國のことばに移り得るやうに思ふ。作者の器が大きくして、世界的とでもいつていいのに因るのであらう。日本にもしノーベルの文藝賞が來る日がありとすれば、その先頭第一は、武者小路氏であるやうな氣がしてゐる『大石良雄』定價一圓三十錢、送料十錢、大日本雄辯會講談社發行振替東京一一三〇



曙光 (223)
生方敏郎作
中野修二畫

若い母の惱み（五）

春田は澄江の氣を惡くしないために、外の仕事を早く切り上げて日暮れ前に歸宅したが、道すがら考へたことは、別れた町子のことばかりだつた。

（ああ、宿命の靑い鳥は、永久に遠く飛び去つたのだ。今日は、この僕にとつて、何を祝ひの記念日だ？僕にとつては、むしろ悲しみの記念日なのに。」

さうは思ひつつも、また今は赤ん坊の母として、また家庭の主婦として、自分の歸りを待ち結婚記念日を祝はうとしてゐる、澄江の意志を蹂躙することも出來なかつた。

●

で、彼は屠所に曳かれる牛のやうに、こそこそとして家路を辿つたのだつた。

だが、歸つてみると、澄江は床に花を活け、座敷を掃き淸め、自分も赤兒も美しい着物に着かへて彼の歸宅を待つてゐた。

やがて、食卓が持ち出され、白い布がかけられて、用意したとりどりの手料理が運ばれた。そしてビール壜までも並べられた。

「あなた、この着物は何う？」

と、澄江はニコリしてビール壜の栓を拔きながらいつた。

春田は。

「わざ〳〵着代へたのか？女房はいつも化粧綺麗にしてゐるといいんだ。」

と、いつて、泡だつコップにビールを受けた。

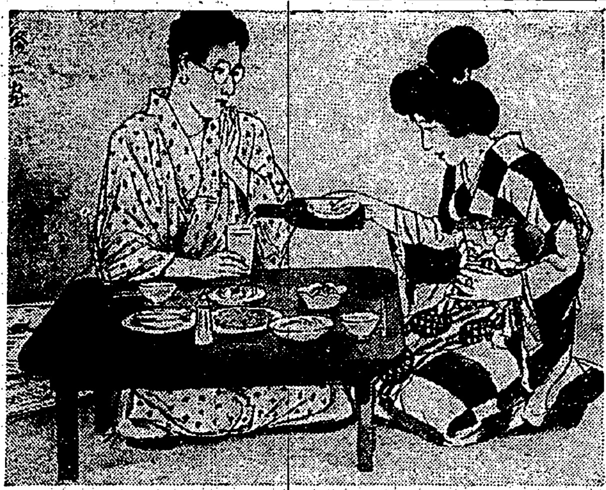
「まだ分りませんの？これ、あの時來てゐた着物ですのよ。」

澄江にさう云はれて、春田は初めて、それがその新婚夜著てゐた着物であることが知れた。

「さうだつたかな。」男は女の顏ばかし見てゐるから、着物なんか後で覺えてゐることはないものさ。」

春田は飮みほしたコップを澄江にも廻した。澄江はそれを半分ほど飮んだだけで、もう眼元がほんのりと赤くなつた。

「パパさん、これを見てやつて下さい。愛の結晶が、こんなに綺麗になりました。」



と、澄江は赤兒の顏の汗疹が、はや痕もなく癒えて、細い眉い毛が長く伸びたのを春田に見せた。

「うん、綺麗になつた。綺麗に。」

「何とか早く名を付けて頂戴よ。名無しの權兵衛さんぢや、困りますわ。ねえ、坊や。」

「よし、今夜こそ命名しやう。さうしないと、いつ迄も屆けることさへ出來やしない。」

「ほんとうにさうですわ。私こないだ戶籍調べのお巡査さんが來た時、この子のことを聞かれやしないかと思つて、ひや〳〵しましたわ。」

「なあに、そんなことは心配しないでも大丈夫だが、屆けるとすると、お前の入籍手續の方が先のわけだが、お前の家でも吞氣だな。今以てそのままぢやあないか？」

「ええ、私この子が生れる前に、手紙を出しといたんですけれど……。お母さんは來もしないし、何うしたんですかねえ。此度お父さんが怒つてるんですわ。」

「また、もう一度手紙を出してみるんだね。大方家でも忙しくつて取まぎれてゐるんだよ。」

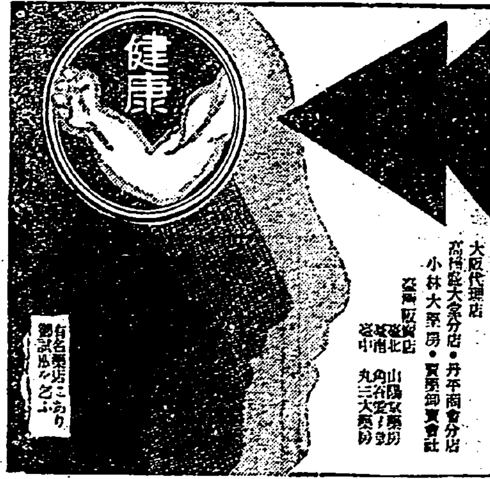
「私、この頃、つく〴〵お父さんにすまないことをしたと思ひますわ。まつたく子を持つて知る親の恩ですわね。」

「實際、僕も同感だ。子を持つて知る親の恩、まつたく昔の人のいつたことに、間違ひはないよ。前には、親は自分の性慾のために勝手に子供を製造して置きながら、つまらん干渉ばかりしてうるさいものだ、くらゐにしきや思つてはゐなかつたんだが、現在は、此世に生れてわづか二月とは經たないあひだに、學校の修身教育で何年間と說法された以上の事を學んだぞ。さう氣がついたら、お前、もう一度お袋に手紙を出して、こちらへ遊びに來てもらふやうにするといい。さうしたら入籍の手續だつて、何うせずら〳〵運ぶにきまつてるさ。」

春田の心の奧底には、なほ町子の幻影からの惱みが發生り〳〵しやうとしつつあつたには違ひなかつたものの、こゝ夜ほど二人がしんみりとした心持で話したことはこれまでになかつた。

萬なかだち
求職一件一回 [illegible]　其他一名同 [illegible]
恩給月賦　利月壹分より長期　臺北市下奎府町一丁目 有信社出張所
生徒募集　三月一日開講入學許可期 北本町二丁目シンガー裁縫女學院
貸家　疊六、四半、三、一圓十 [illegible] 電話三四一二 [illegible] 山
讓店　城內目拔の場所目下盛業中都合に付格安にて讓る 府町小林方託商會 電話二八二八番
電話　四四〇三番 四三五九番 卓上安く讓る 旭屋 電八八番
貸間　八疊、四半 閑靜ニシテ至便 臺北市佐久間町一ノ一〇 秋月
女中　[illegible] 電三五五六 [illegible]

純漢方劑
漢藥は東洋の誇
泰西文化の東漸と共に醫藥界に有りても久しき間全く洋藥萬能時代を現出してゐたが近時漸く識者の間に漢藥固有の効力に目覺る人が多くなりつつある事は誠に悦ばしき現象である。
眞の胃腸藥
セイワ胃腸藥は創製以來實に二百年の久しき歷史を有し洋藥萬能時代に於てすら識者の間には常にその卓効を稱へられつつあつたもので、漢藥復興の今日益々その聲價を高めつつあることは當然である。
本劑は單に胃腸の消化機能のみを促進する洋藥系統の藥劑と異り直接患部に作用し速に治癒効果を擧げ胃腸の活力を强化するものであるから必然的に消化機能も旺盛となり健康復活精力增進の理想的胃腸藥である。
特に難症者に薦む
右の理由で本劑は頑症胃腸病者に對し効果甚た顯著で殊に菜食傳來の體質、血統を承けたる本邦人には純漢方劑たる本胃腸藥が病根の治癒に最も適當せるものなる事は明白である。
切に大方の御試服を御勸めする
○本劑は他藥と併用するも双方共その効力を減ずる事なく又副作用なし。
適應症
急性胃加答兒、慢性胃加答兒、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、消化不良、常習便秘、下痢、嘔吐、胃酸過多症、食傷、宿醉、胃弱、胸つかへ、胃弱、胃擴張、食慾不進、胃潰瘍、ヒステリー症、神經衰弱症、嘔吐、小兒吐乳、其他胃腸障害による諸病
定價
錠劑　四十五粒入　五十錢
百粒入　一圓
三百卅粒入　三圓
一日三回、四、六粒每食後服用
散劑　一週間分　一圓
二週間分　二圓五十錢
五週間分　三圓五十錢
一日三回分服每食後
東京丸ノ內　株式會社河內商店藥品部
大阪出張所　門司出張所
東京代理店　玉置合名會社・大木合名會社
大阪代理店　高橋盛大堂分店・丹平商會分店・小林大藥房・夏原卸賣會社
臺灣販賣店　臺北 山陽堂藥房　臺南 丸谷安ノ藥房　臺中 丸三大藥房
セイワ胃腸藥
有名藥店にあり御試服を乞ふ



協同煉乳
味道純正
滋養雄厚
大日本乳製品協同會社

銘酒
富久娘
初日の出は二見で名高く
酒は富久で全た
灘 花木本家

クラブ歯磨
日本の誇り
皆そろつて楠公印のクラブ歯磨使ひませう
街の噂
「さあ、お買物が濟んだから歸りませうね」
「お父樣やお兄樣がお土產を待つてらしてよ」
「チューブ入りのクラブ歯磨が買つてあるわ」
「家では皆クラブね」
「えゝ、クラブが一等いゝからよ。だから、家では歯磨でも石鹼でも化粧品でも皆クラブばかりでせう」

九門口奪回を決意し又も我警備隊を襲ふ

直ちに我軍から撃退さる

【錦州二十八日發聯合】今朝兵力不詳の敵又もや我九門口警備隊を攻撃し來たので我軍直ちに撃退した、山海關に比し比較的堅固ならざる九門口奪回を堅く決意してゐるものらしい

敵は西南方に向け潰走

【山海關二十八日發電通】二十八日午前二時半迫擊砲を有する有力な支那軍突如我九門口警備隊を襲撃 激戰數時間に及んだが勇敢な我警備隊の奮戰に多大の損害を受け西南方に潰走した我方損害なし

精鋭の留守部隊 勇躍、征途にのぼる

三十一日から二月五日に亙り

【京城二十九日發本社特電】朝鮮軍司令部發表、滿洲各地治安維持のため日夜緊張もつて生命線を死守しつゝある西、廣瀬、鈴木各○○の麾下精鋭の留守隊は新に渡滿部隊として○○○○名が勇躍征途に上る事となり三十一日より二月五日に亙り釜山上陸一路目的地に向ふ事となつた

滿洲國軍が獨力で匪賊團の討伐を開始

堂々たる陣容に敵は早くも逃走

【奉天二十九日發本社特電】軍司令部發表、老北風は事變以來未だ曾て歸順の意思を表したことなく 南滿、奉山兩鐵道に挾まる所謂三角地帶を地盤として跳梁を 極めて大匪賊團の總頭目と見られ又張天は一時歸順し公安隊になつたものであるが武器彈藥の充實するや再び叛旗を翻へして海城、盤山、營口、蓋平地帶を縱横に馳け廻り殊に昨年八月は營口、十月には大石橋を襲撃して多大の犠牲を生ぜしめた男である、又本年一月九日滿鐵本線を爆破し列車を顛覆させたのも彼である、次に頭目王至一は一月十五日遼陽南方の滿鐵線爆破をやつた男であり又李顯臣は一月十七日撫順附近の滿鐵列車妨害及び爆破をやつた匪賊であり、殊に李は無電機を携行し北平の張學良に通信連絡をとつてゐたがこれら匪賊は相合して遼陽方面の治安を長らく亂してゐたが奉天警備司令官上將于芷山は獨力でこれが徹底的剿滅を企て軍を三隊に分し右翼隊を傅少將、左翼隊を王中將、中央隊を自ら率ゐ一月二十日頃より匪賊團を包圍する隊形を整へた此の威風堂々たる滿洲國軍の陣容に敵は早くも逃走を企て滿洲國軍は急遽包圍を縮め敵の殲滅に努めこれがため遼西匪賊團は既に徹底的に擊破され首魁老北風の如きは身を以つて熱河省界を目指して逃走した、機上よりの偵察報告によると奉天軍討伐地域内の民家には新しい滿洲國旗が風に飜へり土民は既に安心してゐる模樣である、從來此の勢力討伐は一部に於て多少危惧されてゐたが今回討伐の結果について見れば更生滿洲國軍の威力を示し總て國内治安も回復するものと見られてゐる

臺北市協議會（立てるは豫算說明の西澤市尹）

市民を代表して松岡全權に感謝電

臺北市協議會の第一日

臺北市協議會第一日は二十九日午前十時二十五分から樺山小學校講堂にて振鈴を合圖に開催、日曜日のこととて傍聽者も多く玉手臺北州地方課長其他市に關心を持つお歴々の顔も多數見え、聽り極として第二高女の生徒が顔を列べてゐる、先づ西澤市尹議長席に着き四十分に亙り昭和八年度の豫算說明をなし議員の出缺報告、參與員の氏名報告あり會議錄署名者として近藤謙夫、荘明傑氏を指名し議事に入る、この時大澤貞吉氏 日程を變更しゼネバに於て奮闘中の松岡全權に感謝の電報を發したいとの緊急動議を提出し議長はこれを一同に諮り滿場一致これに贊意を表し、大澤氏は左の電報案を朗讀す

臺北市協議會の開會に方り滿場一致の議決を以て市民を代表し貴全權を初め日本代表部各位の一方ならざる御苦勞を拜謝し今後の御健闘と御安康を禱り上ぐ

臺北市協議會議長　臺北市尹　西澤義徵

右朗讀終はるや滿場拍手を以てこれを可決、次で

▲提示第一號昭和八年度臺北市歲入歲出決算の件

▲提示第二號昭和六年度臺北市特別會計水道費歲入歲出決算の件

を何等異議なく可決

▲諮第一號昭和八年度臺北市歲入歲出豫算の件

の第一讀會に入らんとするや安田勝次郎氏 日程につき質問ありとて起ち

けふの協議會は午後も引續いてやる方針であるかどうか、吾々は云ひたいことは充分云はなければならぬから途中半端でやめられては困る、けふはこの程度でやめてはどうか

と述べ隈振能氏も安田氏に贊意を表し議長は起立に問ひ採決の結果第一讀會に入らずに休憩することに決定十一時十五分呆氣なく散會三十日は午後一時から開會の筈、尚議員一同は散會後市役所玄關先にて記念の撮影をなした

臺北市の新豫算全貌

西澤市尹協議會で說明

二十九日臺北市協議會において西澤市尹が說明した明年度新豫算の內容を摘記してみる

×　×

前年度當初豫算に比し增額の主なるものは中央排水溝工事費二十萬七千九百十五圓の新規計上と公會堂經營費の既定計畫による增額十三萬圓、小公學校經常費增額十八萬一千八百三十七圓、乘合自動車費の增七萬九千四百四十八圓、公債費五萬七千三百四十三圓增、撫水道特別會計より補塡のため三萬一千三百四十七圓の增加等である

×　×

中央排水溝工事は大臺北市區計畫の一部をなすもので工業學校前鐵道線路北部を起點とし途中前年竣功した南門下水幹線を併せて北に進み西新庄子に於て基隆河に放流する延長千七百二十五間幅員平均十四間で之が完成すれば臺北市は水禍から免れることが出來るだらう、八、九兩年度の繼續事業で總工費四十一萬五千八百三十圓の內國庫から十分の六、州費から十分の一、五市費負擔は四分の一でタッタ十萬三千九百五十八圓

×　×

昨年秋起工式を行つた公會堂は目下着々進捗してゐるが八年度支出の財源は二十萬圓を借入金に仰ぎ殘餘は建築費積立金の代を充當する、小公學校兒童は年々二千人近くの人員を增加するから之に對應するだけの設備を進めて行かねばならぬ、殊に東門方面及樺山町方面に住宅の激增が來し之等の兒童を收容するために旭小學校は既に三十六學級を超えどうしても小學校一校の新設は已むを得ない狀態である、其他各方面に亙る小公學校營繕のため三十六萬一千五百五十圓を要するが之に對しては三十四萬八千圓を起債に仰ぐ尚小公學校、設備の充實と相俟つて國語普及のため國語講習所も從來の七組に對し三ヶ所分を增加計上する

×　×

乘合自動車の運轉手及び車掌の待遇は漸次改善してゐるがまだ全部の交替勤務をなさしむる程度に達せず二、三日目には已むなく十五、六時間の連續勤務を命じなければならぬ有樣だから八年度からは運轉車輛增加に伴ふ人員增加とを合せ運轉手十四人、車掌二十八人を增加して待遇改善に資する、尚新車は十輛購入に止めた

×　×

臺北市では今回社會事業として經費一萬九千圓を以て診療所を新設し細民を主たる對象とし夜間に實費を以て診療を行はしめたい考へである、又艋舺共同浴場の火器を利用する公共浴場は試驗的に臨時費三千四百圓經常費千百十五圓を以て租口町遊郭埋立地に設け大人一錢小人一錢の割合で入浴料を徵する計畫である

×　×

臺北及其附近には大人のためにする運動場及娛樂設備は相當備はつてゐるが小兒に對する之等の施設はないから虛弱兒童保健の點をも考慮して圓山動物園に兒童遊園地を附設して專ら兒童のみに使用せしめたい考へである、其新設費は土地買收費をも併せて七千四百四十圓で經常費は僅に千五百十圓である、社會事業助成のために從來愛々寮、稻江義塾等に僅少の補助金を支出し勸業方面の施設は極めて薄かつたが今回販路擴張獎勵費一千四、商工案內印刷費七百五十圓、月桃細工講習會費八百六十圓、納涼展覽會補助二千圓、商工信用組合補助二千圓を計上した、尚綠町市場は其の位置を新富町に移築する

×　×

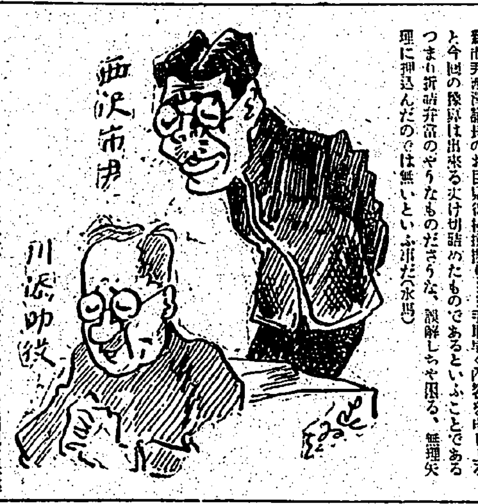
屎尿處分費は種々折衝の結果從來の經常費十二萬九千六百三十二圓中十萬七百九十八圓丈けは屎尿處理費から切落されて傳染病豫防費に組替られ此外に臨時費として必要なる八千百五十八圓と合せて都合一萬八千九百五十六圓に對して其三分の二の補助を受くることとなり從來の新たなる財源を得た

×　×

この外臺北市內の下水溝渠、舖裝道路、圓山庄に臺北市の水道水を供給する計畫等がある

臺北市協議會漫畫

新市尹西澤部長のお目見得挨拶振り……手取早く內容を申し上げると今回の豫算は出來る丈け切詰めたものであるといふことである つまり折詰弁當のやうなものださうな、誤解しちや困る、無理矢理に押込んだのでは無いといふ事だ（水馬）



黄金咲く蓬萊島

幣原帝大總長の文獻による考證（五）

疑ひもなく哆囉滿は太魯閣

宜蘭族と太魯閣族

祖先が兄弟で脈絡相通ず

哆囉滿の地點は既に宜蘭と花蓮港との中間で而も金砂溪の北にあることが愈々明瞭となつて見れば是こそまさしく太魯閣と斷ずる外はないのである

◇

即ち太魯閣は丁度宜蘭と花蓮港との中間でもあり特に其の南方を流れる金砂溪とあるのはいふまでもなく今のタツキリ溪に該當する、現に今日でもこの溪からの砂金の產出が人に知られてゐる所へ顯著な事實であるのを見てもそれを疑ふことが出來ぬ況や（新社采等から內太魯閣を目してタロッコタロワンと稱へてゐるから（臺大土俗學教室調查による）このタロワン（タロヴアン）が即ち哆囉滿又はトルボアンの遺稱を保存するものと考定せられるに於てをやである

◇

東部蕃界の口碑によると太魯閣は給仔蕃（宜蘭）と同族であつて初めその祖先が火燒島（サナサイ）からタツキリに移動して來た時、兄は北方に赴いて宜蘭族の祖となり、弟はタツキリに留つて太魯閣族の祖となつたと云はれてゐる、そこでこの兩族は常に脈絡相通じ哆囉滿の地が後には給仔蕃の據る所となるとあるのも亦怪しむに足らない

◇

哆囉滿が既に今日の太魯閣と決定すれば之を宜蘭社（多羅社）に擬せんとした伊能嘉矩氏及び吉田東伍氏の說は共に「番俗六考」の註「多羅社一作哆囉滿」に誤られたものである旨留氏の言の通りである

◇

光緒元年に沈葆楨の奏文に係る「北路中路開山情形疏」の中にはこの太魯閣の事を記して「自大濁水、泥、至三層城、（三棧）止、蚊、山之脊、統名曰、太魯閣……凡八社、番丁……」とある、人の容易に近づく事が出來ない地域である點は今も昔も異ならない、同誌中又タツキリ溪を紀して「潛其家以北百四十里、山頭絡繹……」とある若夫れ其[illegible]深を測つて與に入るならば危險的亡ぶ澗溝、人跡稀な神秘の如く目せられた事も亦偶然でない

◇

臺灣產金地の記錄に就き太魯閣以外に數ヶ所あるけれども一概に產金であるとは云ひ得ない、唯給仔蕃內山と三貂溪と、毛少翁との產金は頗る明瞭であるから事に略述しておきたいと思ふ

◇

給仔蕃內山產金の事は「番俗六考」にも「臺灣志略」にも特記せられ或は之を金井（番俗六考）と云ひ、或は之を產金（臺灣志略）と云ひ、共に深めて冷な水中から出る事を述べてゐる產金とは換言すれば河底金と云ふ事に等しい

◇

凡そ水が砂礫の上を走るを泥と云ひ、瀦して急に流れない所何口に近づくに還つて大きくなる所、之を澄といひ、而して「番俗六考」に金井とあるに徵して見ても水の淀んだ所に金が出るから之を河底金といつてあるものと思はれる、かの哆囉滿產金の如きも「臺灣志略」に「從港底泥沙中淘之而出」と書いてゐるが同樣河底から之を採取するの意味に外ならない、今河底金採取の情況を右の兩書によつて見ると、中々面白い

◇

河底金の所在地は水深く且つ極めて冷やかであるから、蕃人は先づ火を焚き酒を溫き瓶の藥を腰に附けて之に躍つて水底に沈み、泥沙を探つて急に浮かび出るのであるが、冷氣身に徹して出て來ても物を云ふ事が出來なくブルブルふるえてゐる、そこで火に向つて暖をとりながら酒を飲むと漸くにして人心地になるとある全く一幅の映畫を目のあたりに見るやうな氣がする

獎勵開始前に販路の調查

內海知事、阪神を視察

【神戸二十九日發本社特電】內海新竹州知事は二十九日瑞穗丸で來神したが語る

大體新竹州に於ける產業五ヶ年計畫達成のための產業祭である、新竹では柑橘を初め米、茶等これからだ、生產ばかりに焦慮しても販賣方面が新茶芳茶では何にもならないから取引狀況を詳しく見たいと考へてゐる、柑橘にしてもどうも京阪神に押され氣味だが實際は臺中物よりか良いのだからネ

と、斯くて同知事は京阪神市場出張所で商果の取引狀況を聞き中央市場を視察し大阪へ向つたが大阪でも同樣視察をなす筈である

鈴木君（雲井）勝優

臺北かるた大會盛況

臺北かるた大會は二十九日午前十時から本社三階講堂に於て開催された選手、一般の二班に分ち指頭火花を散らして競技開始されたが左の成績で會長岡野才太郎氏よりそれぞれ賞品を授與午後六時半終了した

選手競技

一等　鈴木　二郎（臺北雲井會）
二等　大石　淵（同）
三等　野村　治生（臺中かるた會）
四等　深川　一義（臺北村雨會）

一般競技

一等　大澤　夫人（千草會）
二等　滑越　寬（ＭＩＵ）
三等　小笹　茂（基隆）
四等　小濱江太郎（無所屬）
五等　伊東猪三郎（臺中）
六等　上原　榮（ＭＩＵ）
七等　岩田　彌榮（同）
八等　國地　昇（村雨會）

城南信組總會

臺北城南信用組合の通常總會は二十九日午前十時半から南門公會堂に於て開催された、組合員千百三十三人中出席者百三十三人、委任狀四百四十一人、計五百七十四人監督官廳から水越、小倉、本田、隈、池田の諸氏臨席、一同着席するや水木專務挨拶を述べ大島組合長議長席に着き承認事項、決議事項を異議なく可決し總代役選任に關する件は議長一任となり議長から夫々指名し其他除名者の件、專務理事俸給の件を決定し一組合員より

發展については相當認めるからそれに應じて事務員にて增給してもらひたい

と麗はしい人情味を加味した希望あり散後に水越、本田、貝山三氏の訓示及祝辭があつて午後二時閉會した、同組合は事業順調で本期から五分の配當をなした

龍江信組總會

臺北市龍江信用組合第十五回通常總會は二十九日午後二時四十分より江山樓に於て開催、組合員總數七百八十九名の中委任狀合せて四百廿八名出席、本多督府金融課長外來賓多數、組合長辜顯榮氏病氣に際して不在に付き理事楊仲佐氏を議長に推舉、李專務理事立つて昭和七年度の事業報告を爲し之に對し李監事の檢查報告あつて議事に入り剩餘金處分案（配當年六分）の外盛澤山な議案を質問さへなく一瀉千里に何れも原案可決、監事四名全部任期滿了の所何れも重任することとなり、信用部定款改正の說明は役員に一任して議事を終り本多金融課長の祝辭があつて三時十五分終了した

エルテルの正月趣向

カフェー・エルテルに舊正月の趣向として臺灣式諸習慣を一般內地人に紹介する意味で舊一月一日（新一月二十六日）から店內の飾りつけをなし客に甘いお茶を無料サービスしてゐるが右企ては舊一月七日迄續行する事になつてゐると

高校優勝

ホッケー春季大會

臺灣ホッケー聯盟主催春季大會第二日の競技は二十九日午前九時半より準決勝戰によつて開始されたが決勝は高校對專賣の戰ひとなつた、午後三時決勝試合は開始され五對二高校の優勝する所となつた

準決勝戰

高校　7｛3—1　4—0｝1　北一中
レフエリー　佐々木、西村
北一中　川瀨　本屋　坂田　合本　村田　[illegible]
FW　宮村　山土　島直　河秋　今副
HB　山本　熊忠　上木　井田　正ホ
FB
GK
高校　安松　柏田　村治　松安　田村　樋

專賣　12｛6—0　6—0｝0　帝大
レフエリー　佐々木、深水
專賣　良上原井　淺土島　臨嶮井
FW　恒井　推酒　被天哲阪內長
HB
FB
GK
帝大　山上元口卷嶋泊田原森　井山須流近深秋田金

決勝戰

高校　5｛3—2　2—0｝2　專賣
レフエリー　佐々木、深水
專賣　山　上元口卷嶋泊田原森　井山須流近深秋田金
FW
HB
FB
GK
高校　山本熊忠田木井田正仙口　安松柏田飯治松安田中樋

朝日建築總會

新竹朝日建築利用組合總會は二十八日午後一時から公會堂に於て開催、決議事項昭和六年度[illegible]承認、[illegible]一、昭和七年度に於ける借入限度額を二十萬圓に決定、三、[illegible]及特別積立金を事業資金に轉用の件、四、餘裕金預け入れ先銀行と組合の承認を求むる件、五、定款改正の件（定款第八條を本組合の存立時期は三十ケ年とす）を附議し[illegible]

ウヰスキーの納入契約

壽屋と專賣局で

洋酒殊にウヰスキーは爲替安の爲め輸入不引合となり專賣局の賣値よりも內地の相場が遙に高くなりたるのみならず島內の在荷は愈々缺乏し品切れ入荷を待つを得ない狀態となつたが、赤玉ポートワインの本舖でカスケードビール及オラガビールの釀造元壽屋の社長鳥井信治郎氏は先頃來輸入ウヰスキーに代つて同社のサントリ・ウヰスキーを專賣局へ納入する交渉をなし去二十日間同社員駒川逸郎氏引續き滯北中であつたが今度右ウヰスキーを專賣局へ納入する契約が成立したので同社員は三十日の瑞穗丸で歸阪の途に就く筈である、因に鳥井壽屋社長は臺灣の茶園にトマトの間作を獎勵し之を原料としてトマトソースを製造すべく工場設立の計劃中である

親子の二老人檢擧さる

阿片密吸から

臺北北署風紀係は二日前から阿片私吸者として市內太平町九ノ二一七番地阿片吸食特許者張阿（ㄈ）の子なる市內永樂町四ノ九四番地の二老人を檢擧し取調べ中であるが右は子は前科六犯の身であるにもこりず一月上旬頃に密吸入手阿片を密藏して北署に發覺されたが風を食つて逃走行方を晦ましたところ、逃走中に阿片を買ふ事が出來ないので父なる張老に頼み込み阿片を分けて貰ひ吸食してゐた事發知され、二日朝自宅に舞ひ戻つたところを父子共に檢擧されたものである、しかも張父子老人とも以前は相當の金を持つた事がありそれが阿片癖のためすつかり身代を煙にして今では貧民の仲間入りをし漸く年末に市役所から施米を貰つてゐる窮乏の身であり乍ら阿片中毒のため父子とも阿片吸食特許者として一日六十錢に相當する阿片を吸まなければ生きて行かれないとの事である

定期船缺航

馬公は不便

【馬公二十九日發電】二十八日も亦定期船豆岐丸は荒天により入港不能となり馬公各方面共に不便を感じつゝある

兩艦歸還

【馬公二十八日發】驅逐艦吳竹、若竹は二十七日朝膨湖から歸港した

少年の奇禍

二十九日午後二時五十分新北投發上り汽動車二三四號が午後三時二十分頃臺北市大正街驛に入りかかつた際未だ停車せぬ中に一少年が該汽動車から飛び下りて線路內に顛落し右足首から切斷された悲慘事があつた報に接し北署から竹政巡查部長以下現場に赴き檢證した結果右少年は市內下奎府町二丁目二五番地陳[illegible]の長男陳邦彥（一三）と云ひ他の少年二名と共に圓山動物園へ遊びに行つての歸途大正街驛で汽動車の停車を待たず他の少年の制止をも聞かずに無理に飛び下り右災難を招いたものである事判明した、目下臺北醫院に收容加療中で一命に別條はないらしい

一師附屬の入試

臺北第一師範學校附屬小學校の入學試驗は二十八、九日の兩日午後一時より第一室より第四室まで男子部と女子部を分けて試驗を開始したが朝早くから子供を連れた父兄は講堂を埋めて第一日は身體檢查、第二日は口頭試問、精神檢查を行つた、志願者は男子百二十七名、女子九十三名となつてゐるが心身調查に依つて第一次選定を行ひ二月二日午後一時當選者は其の調查番號を持つて當校玄關の揭示を見て第一次に選定した中から更に三日午後一時より講堂で抽籤によつて合格者の男女合せて約八十名を許可するから非常な競爭である

經濟外交會生る

全島商工業の外交員が親睦、相互扶助並に業務上の缺陷を改善する目的を以て組織した臺灣經濟外交會の第五回全島大會は二十九日午後二時三十分より鐵道ホテルに於て開會出席者總數一千二百三十三名の中委任狀合せて四百四十一名出席、彰化支部の提案による臺灣銀行支店設置運動の件の外十項に亙る議案を慎重に協議の末臺中支部の提出した本部會館設置の件を除いては何れも原案通り可決した

厭世自殺

就職難による厭世自殺が北署にあつた、二十九日午前六時頃市內太平町三の一五番地羅水山（二〇）が自宅で猫いらずを多量に嚥下し苦悶中を家族に發見されたが右は性來病弱である上に太平公學校を卒業後求めるに職無きため益々憂鬱になり遂に世を果かなんで自殺を決行したものである、目下博愛醫院に收容治療中であるが生命危篤である

新竹の正月賭博

【新竹電話】新竹署刑事課にては舊正月三日間に四十三件百六十四名の賭博を擧げたが同署刑事方面に[illegible]

天氣概況（二十九日）

本島は臺南と高雄が雨、花蓮港が雨他は曇となつて居ります

▲天氣豫報（三十日）

一區（北部）北東の疾風曇
二區（東部）北東の疾風曇
三區（西部）北の疾風曇
三區（南部）[illegible]
臺北地方　東の和風曇一時雨

（三十日）

淡水　滿潮　前[illegible]　後[illegible]　干潮　前[illegible]　後[illegible]
基隆　滿潮　前[illegible]　後[illegible]　干潮　前[illegible]　後[illegible]

早蕨殉難將兵遺族弔慰金

領收報告（九）

一金拾圓也　臺灣電氣興業株式會社殿
一金貳拾圓也　臺灣電氣興業株式會社社員一同殿
一金四拾圓參錢也　私立靜修女學校職員生徒一同代表者トマス・デ・ホアス殿
一金貳圓也　[illegible]　一清殿
一金五拾錢也　東勢　劉其[illegible]殿
一金拾圓也　永月　[illegible]殿
一金拾圓也　大田辰之允殿
一金貳拾圓也　株式會社近藤商會殿
一金貳拾圓也　財團法人臺灣土木協會殿
一金貳百圓也　金瓜石鑛山株式會社殿
一金五圓也　東京　宮田半四郎殿
一金貳圓也　藤田永太郎殿
一金貳圓也　藤山愛國商店殿
一金拾圓也　若松　[illegible]殿
一金參拾圓也　大倉　幸三殿
一金貳圓也　新開ヒサ殿
一金壹圓也　基隆　秋山　猛殿
一金參拾圓也　[illegible]殿
一金貳拾圓也　基隆　安田　安太殿
一金五圓也　同　朝野　榮三郎殿
一金四圓也　同　萩原　裕殿
一金拾圓也　同　臺灣運送株式會社基隆支店員一同殿
一金貳圓也　同　鈴木　德三郎殿
一金貳圓也　同　[illegible]殿
一金貳圓也　同　[illegible]殿
一金壹圓也　同　[illegible]殿
一金壹圓也　同　[illegible]殿
一金壹圓也　同　[illegible]殿
一金壹圓也　同　[illegible]殿
一金五拾錢也　同　[illegible]殿
一金五拾錢也　同　[illegible]殿
一金五圓也　基隆信用組合[illegible]殿
一金貳拾四圓五拾錢也　大阪商船會社基隆支店與井延行外三二名殿

內譯

一、○○兇　奧井延行殿、瀨戶屋熊治郎殿、橋口清治殿、木間貞治殿、三浦小三郎殿、小原盛親殿、山形[illegible]殿、野崎英太郎殿、澁谷寬一殿、五〇兇　三浦信一殿、高島[illegible]殿、武石[illegible]殿、牧長男殿、濱野[illegible]殿、近藤[illegible]殿、二瓶[illegible]殿、溝口宗一殿、寺部俊次殿、池田[illegible]殿、二宮秀[illegible]殿、井上[illegible]殿、中澤博一殿、島崎實太郎殿、伊木津山[illegible]殿、武川武殿、武市[illegible]殿、秀[illegible]殿、角田[illegible]殿、山本史郎殿

小計金五百貳拾七圓五拾參錢也

累計金四千九百四拾貳圓九拾七錢也

臺灣日日新報社

特別廣告

大入滿員御禮

妖麗マルレーネ・ディートリッヒの　オールトーキー　日本版　上海特急

新田[illegible]特作　水久保澄子　[illegible]方正[illegible]　陸の若人

名[illegible]井一日限　何卒御見逃し無き樣　新世界館

來週の名番組乞御期待

パ社超特作・全發聲・日本版　ゲーリイクーパー主演　貨物船と女

日活超特作・剣劇時代映畫　大河內傳次郎　伏見直江　三萬兩五十三次

漢文臺灣日日新報

軍部對聯盟全無希望
料將來三事密電全權
最後脫退勿與言質

二十九日東京電。帝國陸軍當局。對國際聯盟之希望。全然放棄。即帝國爲世界恒久平和之大眼目。過去幾年。爲聯盟先驅。貢獻之努力。已歸烏有。聯盟規約第十五條第四項之適用。發爲第十六條。軍部無所感興。聯盟所餘者。一、對日經濟封鎖。二、對日武力壓迫。三、南洋委任統治之三事耳。果行第一事之時日本經濟界如何。不過公債稍兌。有多少變動。株式市場。別無爭慮。一般經濟情勢。無所影響。斯界識者。則樂觀之。第二事之時。勿論帝國不時之決意。即爲正義。雖化爲焦土。亦不敢辭。於今不亟喋々。觀之今日國際情勢。絕對無戰爭可能性。第三事之時。日本脫退聯盟。毫無放棄委任統治之理由。却有永遠完其統治責任之義務。即委任統治。非聯盟所創設。不因聯盟改變。聯盟義務。在視委任之特殊。細目條件。爲主要同盟國。及聯合國。採擇決定如何適應。換言之。見任之國。聯盟雖或監視。決非所支配也。如此料及將來。問題簡單。照聯盟規約。脫退之時。二年間猶豫告等。固非問題。軍部決然權聯盟融合之煩瑣。照獨立獨步帝國之方針。東洋平和之大理想。勇往邁進。似已密電在壽府軍部全權。照既定方針。最後惟有脫退。不宜與以不利之言質。以示帝國之斷然進路云。

駐日英使訪問外相
求寬聯盟情勢
却告以照我代表案

二十九日東京電。駐日英國大使林路禮氏。二十八日午後五時。到外務省。訪內田外相。傳爲來英國政府訓令。欲寬聯盟現下急迫情勢。故此交換意見。同時或求帝國政府考慮。大使所傳英國政府意向如左。聯盟日華問題。如現狀者。結局且見規約第十五條四項之適用。英國政府。希望日華兩國和協。於三項範圍內。解決問題。貴國政府亦忍耐。好意考慮。內田外相。回答如左。貴國政府好意。諒之。昨年十二月十五日決議草案。帝國政府態度。當時表明。爲最後之地。願該草案中。刪去非聯盟國招請之件。良不得錯吞言從。但照我代表部案。則非全然不可能。且目下聯盟情勢悪化。照規約十五條三項和協絕望。且適用四項之際。該大使此舉。異常注目云。

岡山協議會
公校費計上少
議論費長時間

岡山郡岡山庄第二十一回協議會。去二十七日午前十時半。開於岡山公會堂。開會時。振鈴爲號。協議會員席次。以抽籤定之。定席後。楊庄長。就議長席。並報告管內概況。並述將來行政方針。及豫算編成概要。畢使書記。配付議案。並朗讀諸項。副楊庄長。再說明議案。於是入議事。議事由議員發問。先將第一讀會。（議案全體討議）及第二讀會（議案逐條審議）一括審議。據其經過狀況。唯收入第三款水道使用料所關爲一難關。支出第四款教育費之第二項。岡山公學校費。議計上甚少。討論費最長時間。其他各件。一瀉千里。照原採決。議至五時頃完了。即川澤岡山郡守訓示閉會。後即遷于福月樓旗亭。開懇親宴。是日列席監督官。有豐澤郡守。金田街庄主任。鈴木警察課長等。而傍聽者數名云。

臺灣勸業無盡總會
業績益佳良

既報臺灣勸業無盡會社第二十五期總會。去二十九日上午十一時半。開於臺北市本町本店樓上。是日役員。全部出席。監督官廳方面。有木乡府金融課長。同案地屬。坪井臺北州屬。吉鹿社長。就議長席。報告出席及委任數。云開會有數。次指名新備松原山氏爲議事署名者。次古川專務。詳細報告業績。言本期雖遭際景氣不佳。會之成立。得遂至近辨火典記念無盡。當時盛況及借入金減。貸出金增。而延滯未收。銷却後。比前期約減三萬圓。其次有長谷川常務監查役。報告監查無誤。席上三四株主對於業績之佳良。深表滿足之意。並希望來期增配同時增加諸重役之賞與金。吉鹿社長答以必須與監督官廳妥商。務努力俾次期得副各位希望。於是可決原案及處分案一切。終有木乡金融課長祝詞盛稱業績優良。望此後益貢獻於庶民金融。會畢如例與各株主。同其午餐。十二時半散會。

聯盟多憂日本脫退
軍縮會議先受影響即時告終
諸大國料有機會謀改規約

壽府特電。聯盟多憂日本脫退。而料脫退時之影響。軍縮會議。事實上因此告終。但有一部料會議失敗。可以歸咎日本。密有微笑者。最複雜者。委任統治之歸屬問題。然料日本不之放棄。美國亦深慮四國條約之關係。且置喙之。時或反之麥塞條約當時之聯合國會議審議。亦未可知。又中國或乘機。以美國其他爲背景。不特經濟抗爭。且久以武力抗爭。假此東洋平和。有可懸念。但滿洲問題所關。美國對日本。積極的態度。觀其攻勢。想不至此。日本脫退。聯盟自身大受打擊。諸大國料或相機要謀改規約。以便伸縮。將日美俄三國除外。更不留武位西爾。亞爾然丁。亞西哥三國。或至於限爲歐洲問題云。

基隆萬華
庶民信組總會
新設出張所

臺北庶民信用組合第五回通常總會。二十日午後一時。開於鐵道旅館。依與場出席者三百五十六名。委任狀三百通。場內處々置棹。多占位置。致組合員多數不得入場。佇立於場外數時間。飽受冷風。頗言噴々。定刻中村組合長就議長席。報告事業經過議案中一組合員貸付最高限度三百圓。增爲五百圓定款改正中。組合區域。改爲臺北市。基隆市。主事務所置於州廳內。從事務所置於臺北市新起町新起公會及基隆市日新町市役所內。役員一部分於二三月間滿期。欲豫爲選任。因一任議長指名。結局理事鈴木重嶽。近藤諭夫。大藏德太郎。佐野研三四氏重任。藤田滋教。和田瀧雨氏新任。監事飯田清。利秋潔。深谷壽之三氏重任。事務所敷地買收之件。雖內定京町橫路都通約五十坪。尚未至於決定。其他實照原案通過。小池產業主事訓示。四時閉會。

臺北市協議會初日
市尹說明豫算及報告
致電感謝松岡代表

臺北市協議會第一日。即二十九日午前十時二十五分。開於樺山小學校講堂。玉手州地方課長暨州市係官吏。第二高女生其他多數傍聽。西澤市尹。說明八年度豫算約四十分間。至十一時七分終了。乃報告市協議會員河東富次、大粟岩、飯田清、銀星慶之助四氏缺席。並報告參與員川添助役。渡邊衞生課長外各課長氏名。指名近藤諭夫。往明燦二氏署名於議事錄。於是將入議程。大澤貞吉氏起作緊急動議。謂々程之先。欲以協議會名義。致電於松岡代表。以表感謝之意。衆皆贊成。於是大澤氏乃朗讀電文如左。

茲當臺北市協議會開會以滿場一致議決。代表市民。拜謝貴全權及日本代表部各位多方努力所今後健鬪及安康。

臺北市協議會代表臺北市尹西澤義徵

宣言議事日程。

一提示第一號　六年度臺北市歲入歲出決算之件

二提示第二號　六年度臺北市特別會計水道費歲入歲出決算之件。

以上皆無質問。

三諮問第一號　八年度市歲入歲出豫算之件。

安田勝次郎氏　提議々程以此截止。明日乃作質問。陳振能氏　贊成此說。議長問可否於起立。起立贊成者多。於是休會。時午前十一時二十分。未幾到市役所樓內紀念撮影。三十日午後一時起再開。

天然痘嫌疑者
檢疹非眞

基隆署衞生係。去二十七日午後九時。耳聞該市高砂町二丁目四十九番地中華人陳永定長男陳兆前。四歲。罹于天然痘。寺田衞生主任。急偕伏田警察醫。往同家檢診。雖有發疹。却不現乎顏面。似非眞痘。始得安心云。

生活改善
文山青團發表
並家庭製品展覽
參加男子八團女子七團
發表概就鄉土家庭事情

文山郡青年團研究發表會如所報。去二十八日午前九時起。開於景美公學校講堂。參加新店等男子八團。景美等女子七團員。約百八十名。指導員約三十名。來賓總督府臨席郡下各界約百餘名。一暨屬。臺北州關川視學。郡同席定。佐藤郡視學。有開會辭。其他行事畢。男女青年。發表如左。

一、有計畫生活。石碇青年張阿。

二、家庭常識。屈尺女子劉氏變。

三、傾斜地經營。木柵青年許得旺。

四、養雞研究。大坪林女子王氏葉。

五、竹細製造。安坑青年張金義。

六、育兒。新店女子高氏玉葉。

七、食物營養。景美青年廖水棍。

八、育於木島門庭。深坑女子顏林氏碧雲。

九、種豚與飼料。安坑青年高里義一

以次講了。一時休憩用飯。

以上發表。概就鄉土家庭事情。令人想見生活改善。竹細製品。自數年來。多用於郡內外。爲地方中惟一副業。午後零時半起再開。演藝如左。

一、葉笛。安坑青年游天助。

二、舞踊。木柵女子。陳氏織。外三名。

三、嘴琴。屈尺青年王牧伯。外一名。

四、唱歌。景美女子林氏月英。外一名。

五、音樂。大坪林青年劉文外十名。

六、舞踊。新店女子林氏綢外五名。

深坑張氏玉葉外三名。景美林氏月英外十五名。大坪林王氏葉外十名。其他演畢。男女團兩方。各唱團歌。佐藤視學。有閉會辭。四時半頃。一同退散。又終日觀覽製品。假羅相接。據關川視學言。文山郡此屬二回。本日發表陳列。有爲州下他郡所無者。如此進境。將來必益有可觀。又臺北州主催。訂來二月十八日午前九時。開於臺北市樺山小學校講堂云。

新竹州
米庫組合
總會議論沸騰

既報新竹州米庫利用組合總會。去二十八日上午九時。山督府小田技手。李到棠課長等臨席。出席組合員百零一名。委任十名。會場新竹公會堂。定刻附議承認事項之剩餘金處分。並融通事業資金兩案同。議論沸騰。終照原案通過。畢議協議事項。議決利用料金一俵。徵金十錢。倂利用料。徵收手數料。每一俵米。限定一錢。及八年度借入金之最高限額十萬圓。以外議決補助新竹州下米穀同業組合。參加入兩件。得一同採決通過。畢就理事一名補選。衆監事六名投票改選。結局以新竹林添氏。得四五點中選理事。監事中選者即湖口羅仁甚（九十點）楊梅劉阿坝。（八九點）桃園謝春木。（九三點）同李石金。（六四點）中壢黃標金（九九點）新竹劉蔵（三九點）諸氏。終由小田技手講話散會。

新莊街協議會
訂本日開於役場樓上
厚地拓務省事務官等臨觀

既報新莊協議會。訂本三十日上午十時起。欲在當役場樓上會議室。開催昭和八年度豫算所謂等。聞是日有來臺視察中之厚地拓務省事務官。與督府警務局員。並臺北州玉手地方課長。一行十五名。亦欲臨會參觀。並視察一切。

臺灣自田督憲施行制度改正以來。而島民對于自治之精神訓練。亦日見進步。既易十二星霜。未有改革。新庄昔雖爲北部惟一之商業地。自改隸後。衰退日甚。協議會之開。得諸貴官參觀。皆引爲榮興云。

香魚人工孵化
行新研究

文山郡漁業組合。例年十二月中。於新店溪流域。人工孵化鮎種。本年竟逝六百萬尾之多。從來人工孵化作業。就過去數年間。狀況推之。孵化中之氣候。殆無不與魚之生產量。大有密接關係。如昨年中。孵化期。適值時暖。故得稀有豐產。本年想亦如是。此後對於新店庄龜山以南上流。稚魚之遡灘施設。皆爲急務。又日下假水潛中。試育一萬尾之稚鮎。果能成效。於斯界得稱爲一大進步。如是則欲計畫大規模之飼育場云

新竹州下
蕃地降雪

新竹地方。去二十六日夜來。氣溫急降。竹東郡迭加野蘭方面。三十四度。前絲鵝方面。雪約一寸。李棟山。降雪至八合目。次高山一帶。亦科有積雪。因雲遮蔽。不得眺望云。

竹山鹿谷庄命案
十九歲女慘殺其姑
用刈草刀劈之胸漿湧出

竹山郡鹿谷庄鹿谷二四九番地。林泉之妻。林黃氏得。年三十九。（姙娠九箇月）去二十四日。上午九時餘。與其表妹。黃氏哖。在自宅庭前製餅中。突被同地二七三番地。黃玉欽。年十九。（鹿谷公學卒業生）用刈草利刃。斬傷頭部。致頭蓋骨粉碎。腦漿湧出。鮮血淋漓。橫倒于地。未幾絕命。其慘狀令人不忍睹。間是期僅在家。視狀急大聲呼救。鄰人奈帥他家去逍。終無可如何。被害者與其次女。及表妹何。又其次女。亦被傷左手。郡當局接報。即要司法主任。以下數名。急赴現場檢視。及撮影。逮捕加害者。並其母林氏催。長兄黃王振等。逮捕留置取調中。聞被害者。乃加害者之姑。又加害原因。亦係細故。即王振。屢次故意。放牛于被害者園中盜食蕃薯。被黃氏得。將牛牽交同地保正劉春街處。因保正命其謝罪起端。故懷恨在心。遂與其母計畫。致咬玉欽。而出斯舉。右據甲要警部談云。加害者素性慓悍。其加害手段甚然殘酷。

玩具指環模樣
類菊花御紋章
說諭後釋放

高雄州鳳山街字縣口三百八十三番地製菓業王成丹。年二十五。日前被鳳山郡警察課員。發見同人所賣玩具指環之模樣。類似菊花御紋章。即押收殘品。取調結果。判明該玩具於舊臘中。由臺南市菓子商光月堂買入。然係無心。乃加以嚴重說諭後。釋放之云。

類似早蕨金具
漂著米灣

基隆憲兵分隊。去二十八日。接到花蓮港分遣隊報告。二十七日夜。有類似早蕨艦之海軍信號機用金具。漂著於米崙灣。是以同日午後。由勝分隊長。報告小橋朝日艦長。是時値艦早蕨乘組員殉職之追吊式。一同感慨無量云。

觀音庄火災
燒死乳兒

新竹州中壢郡觀音庄塔子腳四百八十七番地陳丁元宅中。去二十七日午後四時發火。燒失一棟。又生後五日之男兒。亦被燒死。

草屯農組
水稻蔬菜
養雞品評會

南投郡草屯庄農業組合。主開之水稻蔬菜養雞品評會。去二十七日。開於草屯公學校。分爲數教室。陳列各種之出品。資人縱覽。上午十一時四十分舉式。告開會後。有審查長報告其審查之經過。江川庄長陳起讀式辭。來賓有藤川郡守外二十餘人。中有數氏起述祝辭。受賞者數。水稻一等賞一人。二等賞五人。三等賞十一人。蔬菜一等賞一人。二等賞二人。三等賞六人。養雞一等賞一人。二等賞一人。三等賞三。草袋二等賞一人。三等賞四人。過午式終云。

金光幸一
控訴公判
來月三日開廷

教育界不祥事件大分縣宇佐郡柳浦村出身。舊臺南州新豐郡關廟小學校々長金光幸一。年三十八。對學生之強姦致傷事件。昨年十一月十一日。在臺南地方法院刑事合議部。由古賀裁判長。判決懲役五年一節。已如前報。其控訴公判。訂來月三日。開于高等法院覆審部云。

澎湖嚴寒
魚類凍死

澎湖近海魚族。則多凍死。昨今因嚴寒。若遂冬期氣溫驟降。天氣寒冷。自二十七日起。各方面海岸凍死魚類。多數漂著。拾魚者混雜。凍死魚族。種類不一。大體不能耐寒之類云。

地租納入成績
佳于前年

臺北市後期分地租調定額。因迫于舊曆正月。多少憂慮。然而稅額約九成。十三萬三千四十五圓。人員九成二分。。即九千八百五十人。較之前年同期。稅額一分五厘。人員約二厘。皆見佳績。是蓋因市況順調。與納稅思想向上。又對于未納者。正準備發送督促狀云。

內臺航海日數短縮
往航謀二晝夜
督府命郵商船試驗

基隆神戶間一萬噸級命令定期船。四月至九月。基隆門司間第三日。十月至三月之間。第四日到著。督府謀自本年十月至明年三月冬季。亦與夏季同樣運行。乃命商船蓬萊丸。瑞穗丸。近郵大和丸。朝日丸等四隻。試驗機關其他狀況。能堪運行與否。二月下旬各一回。基隆午前十時出帆（冬季普通午後四時出帆）第三日午後二時門司入港。午後六時出帆。第四日午後一時神戶入港之試驗航海命令書。二十七日以總督名發出。近日交通局總長亦將正式命令。此試驗航海如無故障。則基隆門司間二晝夜航海。冬夏皆可運行。

臺南州方委
二回總會

臺南州方面委員第二回總會。如既報。於二十八朝九時。開於臺南公會堂。參會者州下方面委員及方面委員會書記。郡市街庄關係職員計百七十餘名。官邊之臨席者。今川知事。川村內務部長。森市尹。宮尾教育課長。三上社會事業主事等。開會後。今川知事起爲訓示。森市尹致祝辭。遂先於後庭撮影記念。乃入於諸問事項

一、助成會資金造成所關具體方策如何。各披瀝所懷。正午休憩。午後一時再開。就各事項。逐條附議。並令提案者自行說明。宮尾。三上兩參與員。對各提案。均有意見發表。至四時滿議決閉會。六時順開慰勞宴。是日協議事項十四。諮問事項十三。希望事項三。俱由臺南。嘉義。斗六。佳里。麻豆。北港等處提出。

瑞芳
檢舉賭博

去二十七日。値古曆元旦。瑞芳警察官吏派出所。欲矯正新年中之賭博。特派警察職員并各地保甲。四瑞芳派出所管內。檢舉龍潭堵一六八番地魏甜外三名。同三六六番地仕清夫面又遂外四名。同地四九七余阿枝年二六外三名。同二六六番地陳林外三名。同地一五五王世坤夫吳國外二名。一串十餘名。供送瑞芳警察課處罰云。

嘉義
天氣寒冷

嘉義地方。數日來天氣寒冷。去二十七日夜來雨霏霏。溫氣降下。二十八日正午。五十三度。爲昨年至今之嘉地方最低冷之溫度云。

議案配付

嘉義街役場之八年度豫算協議會。決定三十日。午前九時開會。去二十七日夕刻。將議案配付於各街協議會員矣。二閱本年度照州之積極方針。經常部及臨時部歲出入合計有十三萬七千餘圓。比去年之九萬餘圓約增加四萬圓左右云。

保護者會

嘉義郡瑞方公學校。欲利用校長金融閑消爲目的。以嚴格押制兒童。用強制手段。每月向兒童徵收金錢。充爲會費。即組織非公式之學校與兒童間之校友會。該會開後。受一般父兄及地方有力者非常反對。又校友會之內容及會費使用法。有可疑之點。一時出衆大譁。結局解散。至昨年四月。某校長被轉出他校。現任校長。極好評。其後由庄鄭助役及庄協議會員等。出爲發起。向學校當局要求。委協結果。訂本三十日午前九時起。擬在同校講堂。開正式保護者會。式後欲續開兒童學藝會。

稽古終了

在嘉義武德殿。去二十八日午前六時半。武德會嘉義支會冬季武術寒稽古終了式。及勤續會員。由支會長豬口郡守各授與表彰如下。▲十年勤續者只野清男▲九年勤續夾溝淵龜吉。小林賢▲七年勤續永矢野吉司外三名▲四年勤續者三宅辰三外一名。▲三年勤續者庄司悠知外四名。▲二年勤續者鈴木卯吉外十名▲一年勤續者成尾清一外四名。原田十國外二十四名云。

餘興投票

嘉義商業協會。去二十八日總會後。午後六時。於宜春樓開會員懇親。由鋪家成氏。計出席開餘興。以二百八十餘名中各桿投票選出一名之最重、最輕、最長、最短、最高齡、最年少。而妓女中投選一最美人。開票結果。最重者百四十八斤與鴻實。最輕者六十九斤岡山登嘉正。最長者五尺八寸爾天拔。最短四尺七寸劉明。最高齡六十九曾千。最年少十六黃金木。而美人爲宜春·翠卿。及文明樓阿仔好歆兩名。得同票。各由同會賞與最有趣之物品。會長陳際唐氏加以論賞。興趣淋漓。至八時半盡歡而散。

僞造商標

臺南警察署刑事。自前期間。市內有僞造商標商品。爲偵查。殊勝動態。去二十八日。方在密行中。見一小販。挑動張星。亦將其人捕送。再搜其貨品中。發現其持牌黑一瓶。詢其居址。供係臺中州大屯郡大里庄人林明火。年二十六。現住居港町一丁目。乃押其至所居。再抄出僞造材料頗多。立將渠解署訊問。自承渠。於中部僞造販賣。爲其地警察破獲。同伴被捕。惟渠逸脫得免。故中部之案。今猶懸未決。此次所製僞品。

豐原
冬防警戒

豐原郡方每年古曆年末。皆組保甲民各戶輪流。於夜間行冬防警戒。但此回由郡警察及保甲役員協議結果。以地方壯丁團員當之。盜北丁團按行動。及其他種々訓練。不似在來各保甲民之老幼不齊也。

古曆元旦

去二十六日。古曆元旦。當街各店舖。俱告休業。又於下街福德祠前。演梨園戲。到處燃放爆竹及吹々之聲不絕。紅男綠女。各往寺社神廟參詣。

開學藝會

豐原公學校。去二十六日早朝九時起。在該校內開兒童學藝會。以防止兒童之濫行買食。及其他行動。是日有郡街當局者及生徒父兄多數參觀。極呈盛況云。

臺南
公醫會議

臺南州公醫會議第二日。於二十八日朝九時。仍開於州廳會議室。由藤村警務部長爲議長。就注意事項。與希望事項。相總附議。其注意事項六。一、技術研究應酬所關。二、公醫服務。三、婦產臨時救血所關。四、衛生事務所關。五、救療施行。六、沙眼治療所關。至十一時半。全會散會云。

詩壇
新春雜詠

劉汶清

初回淑氣滿芳郊。路滑泥融似漆膠。正是韶光來未久。餘寒多聚古塘坳。
屠蘇飲罷興方酣。燈下圍爐酒後談。雪裏梅魂來入骨。重門閉鎖燕呢喃。
日暖開香蜂蝶鬧。絕無花片落書箋。梅開三徑方成五。福始臨門喜色添。
江上寒梅既著花。鄰家草木始生芽。鳥聲喚醒韶光早。細占豐年野外家。

○

沈旅岩

律回泰運啓三陽。紅紫爭妍草木香。萬里煕和春似海。家々先捧祝堯觴。
駘蕩韶華滿帝鄉。瀛堯先寫好風光。兩行新福迎祥字。帖子宜春貴洛陽。
滿眼春光泛酒卮。屠蘇酬答樂悠々。當門未有昌黎筆。循俗惟應僞刺投。
陽和氣象歲時新。淡蕩東風萬里春。留景帝圖開一幅。與遊熙皞太平民。

肛門病花柳病專門
臺北市表町二丁目（電八八六）
臺灣肛門病院

優於濕布
衛氣保壽
濕布に優る
エキホス
百瓦　二百五十瓦
五百瓦　二千瓦
（全國知名藥店販賣之）
優良國產品　咽喉痛、肺炎、筋肉痛、腰痛、打撲
價格低廉　傷、運動後筋肉疲勞、肩背拘急、火傷
發賣元　株式會社武田長兵衞商店
　　　　株式會社鹽野義商店
製造元　二巴合名會社
（大阪市東區道修町）
81—511(b)